



◆表紙

日星高の生徒による災害ボランティア活動

◆主な内容

- 2～ 台風18号の概要・支援策など
- 10～ 赤れんがハーフマラソン・赤れんがフェスタ
- 13～ シリーズ：市政の「今」そして未来へ
- 18～ ユネスコ世界記憶遺産登録を目指して
- 27 10月はピンクリボン月間

台風18号豪雨

# 市全域で甚大な被害

9月15日から16日にかけて日本列島を襲った台風18号による豪雨で、舞鶴市においても、由良川や伊佐津川、高野川などの河川が氾濫・増水したほか、各所で山崩れが発生するなど、市全域に甚大な被害が発生しました。

市では、市民の皆さんの安全・安心を最優先に考え、平成16年の台風23号の経験を生かし、早めの対策に努めました。

15日には、夜間に大雨や強風の影響を受け、災害が発生する恐れがあると判断し、同日16時に自主避難所5か所（大浦会館、東公民館、中総合会館、西支所、加佐公民館）を開設したほか、防災行政無線や広報車、まいづるメール配信サービス、市ホームページなど、あらゆる手段で気象情報や防災情報などの伝達を図りました。

その後、19時15分には災害警戒本部を、22時30分には災害対策本部を設置し、市内の被害状況などの把握に努めるとともに、翌日16日1時30分に発表された土砂災害警戒情報や河川の増水状況なども考慮し、2時に避難準備情報を市内全域に発表しました。深夜の発表となったため、「夜間の避難は危険なため、山際および川沿いの人は、自宅2階への避難または隣近所の安全な場所への避難を」と呼び掛けました。

そのような中、16日5時5分には、京都府、滋賀県、福井県の全域に、今年8月30日に運用開始となった大雨特別警報が全国で初めて発表されました。本市においても、同日6時45分、小・中学校を中心に広域避難所を開設し、同日同時刻に市内全域に避難勧告を発表しました。

台風が去った以降、被害状況の把握に努めるとともに、市民の皆さんの一日も早い生活の再建に向け、被災地域におけるごみやし尿の処理、消毒などを実施したほか、「災害対策本部加佐地区支部」の設置、市の支援策などを掲載したチラシの配布など、被災された方への支援に全力を挙げて取り組んでいます。

（※支援策などについては6〜9ページに記載）

## 【15～16日の動き】

9月15日	
16時00分	自主避難所5か所を開設
19時15分	大雨（土砂災害・浸水害）・洪水警報発表 舞鶴市災害警戒本部を設置
22時30分	舞鶴市災害対策本部を設置
9月16日	
1時30分	土砂災害警戒情報発表
2時00分	市内全域に避難準備情報を発表
5時05分	大雨特別警報発表 （京都府・滋賀県・福井県全域）
6時45分	広域避難所を開設 市内全域に避難勧告を発表
9時58分	大雨特別警報解除
10時35分	土砂災害警戒情報解除
13時39分	大雨警報解除
19時39分	洪水警報解除 市内全域の避難勧告を解除

## 【台風による主な被害状況（9月30日現在）】

人的被害	なし
建物被害	住家 ◇全壊…0戸 ◇大規模半壊…3戸 ◇半壊…53戸 ◇床上浸水…236戸 ◇床下浸水…319戸 ◇一部破損…11戸
	非住家 ◇全壊…2戸 ◇半壊…1戸 ◇浸水…334戸 ◇一部破損…2戸
避難所	開設延べ40か所、避難者延べ173人
農林業被害	◇農地冠水…約403㍍ ◇作物被害…約218㍍ ◇山崩れ等…127か所 ◇ビニールハウス、農機具庫…94棟 ◇その他…22件
漁業被害	◇漁港海岸浸食…15㍍ ◇漁船の転覆・破損など…21隻 ◇船小屋全壊など…2棟 ◇海岸漂着ごみ…500立法㍍ ◇定置網一部破損…6統
道路・河川など被害	◇市道…153か所（冠水、山崩れなどによる通行規制19か所） ◇河川…103か所 ◇都市公園…3か所 ◇市営住宅…4戸

## 【河川の最高水位】

	水位	日時
由良川（大川橋）	7.61㍍	9月16日13時20分
伊佐津川（二ツ橋）	3.19㍍	同日3時40分
与保呂川（行永）	1.92㍍	同日4時10分
志楽川（田中町）	2.16㍍	同日2時10分
高野川（引土）	2.00㍍	同日2時30分
米田川（上安）	0.74㍍	同日1時50分



由良川の氾濫で冠水する大川地区の国道175号（16日、11時26分撮影）

## 【台風の概況】

9月13日3時に小笠原諸島近海で発生した台風18号は、発達しながら日本の南海上を北上し、14日9時に強風域の半径が500㍍を超える大型の台風となり、15日18時には暴風域を伴いました。その後も北上を続け、潮岬の南海上を通過して、16日8時前に暴風域を伴って愛知県豊橋市付近に上陸。その後、速度を速めながら東海地方、関東甲信および東北地方を北東に進み、16日9時に北海道の東で温帯低気圧となりました。

## 【市内での降水量と最大瞬間風速】

	気象概況	日時
総雨量	305.0㍉	9月15日0時～16日24時
1時間最大雨量	27.5㍉/h	同日18時～19時
最大瞬間風速	29.5㍉/s	9月16日7時52分

# まちを襲った豪雨と洪水

河川の氾濫・増水、家屋浸水、山崩れなど市内で起こった災害の記録



【志高地区①】  
由良川の氾濫で家屋の1階が水没。



【市道野原大山線】  
大雨による山崩れで道路が寸断。



【国道27号(北田辺地区)】  
国道も冠水し、通行に支障。



【真倉地区】  
川の水位が上昇し道路と川の区別がつかなくなる。



【国道178号(八田・丸田地区)】  
由良川の氾濫で冠水した国道。



【府道571号(神崎・油江地区)】  
冠水で通行不能に。



【高野由里地区】  
山からの濁流が道路を流れる。



【上村地区】  
ビニールハウスが倒壊。各地区に農林業被害が発生。



【伊佐津川】  
伊佐津川の増水で境谷橋が流失。



【京口地区】  
冠水により道路が通行不能に。



【竜宮浜漁港】  
漁船が転覆。漁業被害も発生。



【瀬崎海岸】  
漂着ごみが散乱。



【大浦ハイランド】  
裏山が崩れて建物に土砂が流れ込む。



【魚屋地区】  
ボランティアによる災害ごみの撤出。



【志高地区②】  
ボランティアによる泥の撤去作業。



【旧岡田上小学校】  
災害ごみの仮置き場となったグラウンド。

## 農業災害ボランティアを募集

台風 18 号の被害のあった農地の復旧活動を支援するため「まいづる農業災害ボランティア」を募集しています。

【募集期間】12月までの毎週土・日・祝日、9時～16時

【業務内容】人力で行える田畑の土砂やごみの片づけ、用水路の清掃など

【申し込み方法】電話かファクス、電子メール(nourin@post.city.maizuru.kyoto.jp)でまいづる農業災害ボランティアセンター事務局(農林課内、☎66・1023、FAX62・9891)へ。

## 台風 18 号災害義援金を募集

被災者への義援金を受け付けています。

【受付期間】11月29日(金)まで

【受付窓口と義援金箱の設置場所】◇保健福祉企画課◇西支所保健福祉係◇加佐分室◇各公民館◇大浦・城南会館(※各公民館と大浦・城南会館は義援金箱のみ)

【開設口座】京都銀行東舞鶴支店、京都北都信用金庫東舞鶴中央支店、ゆうちょ銀行。

【その他】企業・団体からの支援物資は文化振興課(☎66・1019)で受付中。

【問い合わせ先】保健福祉企画課(☎66・1011)

## 被災された皆様へ

このたびの台風 18 号で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。  
市では、皆様の一日も早い生活の再建に向けて取り組みを進めております。  
今回、当面の支援策についてお知らせしますのでご活用ください。  
被災者生活再建支援法による被災世帯に対する支援策などについては、京都府をはじめ関係機関と調整し、詳細が決まり次第お知らせします。

### 台風 18 号被災者生活支援相談窓口

次のとおり、「台風 18 号被災者生活支援相談窓口」を開設しています。

**市役所本館 2 階 (☎ 62・2390)** (専用ダイヤル)

西支所庶務係 (☎ 77・2251)

加佐分室内相談窓口 (☎ 83・0213) (専用ダイヤル)

**【開設時間】 月曜日から金曜日の 9 時～ 17 時**

但し、上記の時間にお越し頂けない方は、事前にご連絡頂ければ、調整の上、対応させていただきます。

- ◇被災された方の生活の再建を支援する制度の紹介および相談
- ◇国民健康保険料、介護保険料、幼稚園・保育所(園)の保育料等の各種減免制度の案内
- ◇災害援護資金貸付金制度
- ◇その他、生活再建支援全般について

### り災証明書の発行

り災証明書の発行…市役所、西支所、加佐分室で発行。申請書・印鑑と運転免許証や保険証など本人確認の証明書が必要です。手数料は無料。

【お問い合わせ】 税務課市民税係 (☎ 66・1026)

### 市の税金の減免・相談

#### ◆市・府民税の減免

床上浸水以上のり災により、住宅・家財等に著しい被害を受けられた方については、一定の要件により市・府民税の減免制度があります。

▶詳しくは、税務課市民税係 (☎ 66・1026) へ。

#### ◆固定資産税の減免

一定規模以上の被害を受けられた家屋等の固定資産税の減免制度があります。

▶詳しくは税務課家屋係 (☎ 66・1027) へ。

#### ◆市税の納税相談

被災された方で、今後の市税の納付が困難な方は、税務課納税係 (☎ 66・1025) へ。

### 災害援護資金貸付金

#### ◆災害救助法による支援

##### 【対象】

- ①住居が半壊相当以上の損害を受けた世帯
- ②住居の損害はないが、家財が損害を受けた世帯

##### 【貸付限度額】

- ①全壊：350 万円以内、半壊：270 万円以内
- ②家財：250 万円以内

※但し、連帯保証人が必要です

※利子がかかります

※世帯の所得により貸付できない場合があります

※被災世帯の状況により、貸付限度額が異なります

【お問い合わせ】 保健福祉企画課 (☎ 66・1011)

## 国保・介護・後期高齢の保険料の減免

◆国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料を減免します。

【対象】住居が全壊・半壊、床上浸水した方

【減免額】

- ①国民健康保険料は全壊・半壊：全額、床上浸水：1/2
- ②介護保険料は全壊・半壊：全額、床上浸水：1/2
- ③後期高齢者医療保険料（所得要件あり）は全壊・半壊：損害割合により 1/2～全額、床上浸水：1/2

【対象となる保険料】

- ①は9月～来年3月納期分
- ②は9月～来年3月相当分
- ③は9月～来年8月相当分

【受付期間】

来年3月31日(月)まで。

【受付場所】市役所、西支所、加佐分室

【必要なもの】印鑑、保険証、口座番号のわかるもの

【その他】

保険証の再発行や今後の納付が困難な方はご相談を。後期高齢者医療保険料等の減免は京都府後期高齢者医療広域連合の制度により実施します。

【お問い合わせ】

- ①③は保険医療課（☎ 66・1003、66・1075）
- ②は高齢者支援課（☎ 66・1013）

## 国保・介護等の自己負担の減免

◆国民健康保険・介護保険サービスなどの自己負担を減免します。

【対象】住居が全壊・半壊した方

【減免額】全額

【対象となる負担金】

- ①国民健康保険加入者の一部負担金
- ②介護サービスの利用者負担額
- ③障害福祉サービス等の利用者負担額
- ④後期高齢者医療加入者の一部負担金は住居が全壊し、資産が一定以下の方が対象で、損害割合に応じて実施

【減免期間】

- ①と②は9月16日～来年3月末の受診・利用分
- ③は9月～来年3月分
- ④は申請の日から6か月以内

【お問い合わせ】

- ①④は保険医療課（☎ 66・1106、66・1075）
- ②は高齢者支援課（☎ 66・1013）
- ③は障害福祉課（☎ 66・1033、FAX 62・7957）、子ども支援課（☎ 66・1094）

## 府の税金の減免等

◆納付・申告などの期限延長

◆自動車税の減免など

◇被災した自動車を廃車する場合

◇被災した自動車を修理して使用する場合

◆自動車取得税の減免

◇被災した自動車の代替自動車を取得する場合

◆個人事業税の減免

◇事業用資産について被害を受けた場合

◇被災による傷病のため事業を休止した場合

◆不動産取得税の減免

◇取得から3か月以内の不動産が滅失・損壊した場合

◇代替不動産を取得した場合

◆納税の猶予

【お問い合わせ】平日の8時30分～17時に中丹広域振興局税務室（☎ 62・2502）

## 国の税金の軽減・免除

◆所得税の軽減・免除

平成25年分の確定申告の際に、次のいずれかに該当する方は、所得の軽減または免除の対象となります。

①住宅、家財などの損害額が、平成25年分の所得金額の1/10を超える方、または、損害額のうち災害関連支出が5万円を超える方

②住宅、または、家財の価格の1/2以上の損害を受け、平成25年分の所得金額が1,000万円以下になる方

◆申告期限・納付などの期限延長

申請をすれば、2か月の範囲内で期限が延長される場合があります。

※詳しくは国税庁ホームページ内のタックスアンサーに掲載されています。

【お問い合わせ】舞鶴税務署（☎ 75・0801）

## 国民年金保険料の免除

【対象】住居や家財を含めた全財産の被害額が1/2以上の損害を受けた「第1号被保険者」。

【免除額】全額

【免除期間】8月～来年6月納付分

【お問い合わせ】市民相談課（☎ 66・1004）

西支所市民・年金係（☎ 77・2257）

## 仮住居の提供

住宅の損壊や床上浸水などにより、住める住居がなくなった被災者に、仮住居として府営住宅や市営住宅を提供。申し込みは10月15日(火)まで。

【お問い合わせ】建築住宅課（☎ 66・1050）

## 再生家具などを無料で提供

- 【対象】全壊・半壊、床上浸水した世帯  
 【点数】約 80 点  
 【展示と申し込み期間】10 月 18 日(金)まで（土・日・祝日を含む）の 8 時 30 分～ 16 時 30 分  
 【申し込み方法】所定の用紙（リサイクルプラザに備え付け）で、り災証明書の提示が必要。  
 【その他】1 世帯 1 点（多数の場合抽選）  
 【お問い合わせ】リサイクルプラザ（☎ 64・7222）

## 学用品の支給

- 住家の全壊、半壊、床上浸水により、学用品を喪失または損傷し、就学上支障のある小・中学校の児童・生徒に対して、学用品を支給します。
- 【対象品目】①教科書・教材  
 ②文房具、通学用品、その他学用品  
 【基準額】①実費  
 ②1 人あたり小学生…4,100 円以内、中学生…4,400 円以内  
 【支給方法】在籍の学校を通じて支給  
 【お問い合わせ】学校教育課（☎ 66・1072）

## 農業災害ボランティアを派遣

- 【活動日時】12 月までの毎週土・日・祝日 9 時～ 16 時  
 【派遣内容】被災した農家が依頼する農地の復旧作業で人力で行えるもの。  
 【派遣人数】5～ 10 人程度（その他、相談に応じます）  
 【派遣の決定】事前に現地を依頼者立ち合いの上、決定  
 【お問い合わせ】まいづる農業災害ボランティアセンター事務局（農林課内、☎ 66・1023）

## 農業系事業ごみの処理

- 農業用使用済プラスチックについては、JA 京都にのくのが回収。有料。
- 【回収日時】10 月 12 日(土)、13 日(日) 10 時～ 12 時  
 【回収場所】加佐運動場（岡田由里）に持ち込み（持ち運びしやすいよう 5～ 15<sup>kg</sup>程度にこん包）。  
 【回収プラスチック】ビニール、マルチ、ダイオシート、塩化ビニールパイプ、シカ用プラスチック電気柵ポール  
 【申し込み方法】JA 加佐営農経済センター（☎ 82・0094）へ申込書を提出。10 月 9 日(水)までに申し込み。  
 【その他】案内・申込書は準備が出来次第、各農事組合等に配布  
 【お問い合わせ】農林課（☎ 66・1023）

## 幼稚園・保育所（園）の保育料を減免

- 【対象】住居が全壊・半壊、床上浸水した方  
 【減免額】全壊・半壊…全額、床上浸水…1/2  
 【減免期間】9 月～来年 3 月分  
 【申請手続き】各幼稚園・保育所（園）を通じてお知らせ  
 【お問い合わせ】  
 幼稚園は、教育総務課（☎ 66・1070）  
 保育所（園）は、子ども育成課（☎ 66・1009）

## 水道料金の減免

- 【対象】  
 床下浸水以上の被害（全壊、半壊、一部損壊、給水管破損、床上、床下）が発生し、その事実が確認された家屋の使用者。または、避難所として使用した施設  
 【対象期間】9 月と 10 月分  
 【減免額】  
 前年同期の使用水量と比較して、超過した水量に係る水道料金  
 【お問い合わせ】水道部業務課（☎ 62・1632）

## 下水道使用料の減免

- 【対象建物】  
 公共下水道地域で床下浸水以上の被害（全壊、半壊、一部損壊、床上、床下）が発生し、その事実が確認された家屋、または、避難所として使用した施設  
 【対象水量】9 月と 10 月分  
 【減免額】  
 前年同期の使用水量と比較して、超過した水量に係る下水道使用料  
 【お問い合わせ】下水道総務課（☎ 66・1028）

## 被災住宅の応急修理

- 必要最小限の応急的な修理を市が実施します（所得制限有）。
- 【対象】自ら修理することが困難で次の要件を満たす世帯  
 ◇家屋が半壊か大規模半壊の被害を受けた  
 ◇市営住宅などに避難していない  
 ◇応急修理をすることで居住が可能になる  
 【支援内容】1 世帯 52 万円以内の修理  
 【申込締切】10 月 15 日(火)  
 【お問い合わせ】建築住宅課（☎ 66・1050）

## 地域の神社や寺院の修理

- 台風で被害を受けた地域の神社や寺院の建造物などのうち、江戸時代以前に建てられたものを修理する場合は、教育委員会社会教育課（☎ 66・1073）へご相談ください。

## 中小企業災害特別相談窓口

【開設時間】 平日の8時30分～17時（市役所）、  
9時～17時（商工会議所）。

【場所】 観光商業課、舞鶴商工会議所

【内容】 融資の相談や制度の案内

【対象】 被災を受けた商店などの中小企業

【お問い合わせ】 観光商業課（☎66・1024）、中丹広域  
振興局商工労働観光室（☎62・2506）、舞鶴商工会議所（☎  
62・4600）

## 自治会などが行う被災者支援活動に交付金

京都府地域力再生プロジェクト支援事業として交付

【対象団体】 町内会、自治会、自治連合会、NPO、  
PTA など

【対象活動】 土砂・がれきの除去、被災家屋の清掃作  
業など

【交付額】 対象経費のうち上限30万円以内

【申請方法】 申請書を10月31日(木)までに企画政策  
課に提出

【その他】 事業の実施状況がわかる資料（写真等）や  
経費に係る領収書の保管が必要

【お問い合わせ】 中丹広域振興局企画振興室（☎62・  
2031）企画政策課（☎66・1042）

## 電気料金などの特別措置

【対象】 家屋の全壊・半壊や床上浸水などの被害に  
遭い、特別措置の申し出があった人

【内容】 電気料金の支払期日の1か月延期、不使用  
月の電気料金の免除、工事負担金の免除など

【お問い合わせ】 関西電力(株)舞鶴営業所（☎フリーコー  
ル0800・777・8034）

## NHK 放送受信料の免除

【対象】 半壊または床上浸水以上の程度の被害を受  
けた建物の放送受信者

【期間】 9月～10月（2か月）

【お問い合わせ】 NHK 京都放送局営業部（☎075・  
823・1521）

## 日本学生支援機構の奨学金

### ◆緊急採用奨学金

【対象】 災害により家計が急変し、奨学金を希望する人

【申し込み方法】 在学している学校で

### ◆奨学金の減額返還・返還期限猶予

【対象】 災害により奨学金の返還が困難になった人

【申し込み方法】 所定の用紙を日本学生支援機構へ提出

【お問い合わせ】 ◆申し込みについて…在学する学校 ◆返還  
について…奨学金返還相談センター（☎0570・03・7240）

## 災害土砂の収集

土のう袋に土砂を入れて、道路に出してください。  
個別に収集しますので、土木課へご連絡ください。  
なお、土のう袋が必要な場合は土木課へお問い  
合わせください。

【お問い合わせ】 土木課（☎66・1049、66・1053）

## 台風 18 号罹災者支援特別緊急融資（京都北都信用金庫）

【対象】 個人の方

【内容】 被災からの生活再建にかかる資金

【融資額】 500万円以内

【利率】 1.0%（固定金利型）

【償還期間】 3か月以上10年以内

【取扱期間】 12月30日(月)まで

【その他】 別途、中小企業経営者向けの特別緊急融資  
(3,000万円以内、変動0.8%) もご用意しております。

【お問い合わせ】 京都北都信用金庫の最寄りの店舗  
に、お気軽にお申し出ください。

## 災害復旧貸付（日本政策金融公庫）

【内容】 運転資金及び設備資金

【融資限度額】 3,000万円

【基準金利】 1.95%（国民生活事業、5年の場合）

【償還期間】 10年以内（据置2年以内）

【お問い合わせ】 日本政策金融公庫舞鶴支店（☎75・  
2211）

## 台風 18 号被災者緊急支援融資（㈱福井銀行）

【内容】 運転・設備資金

【融資限度額】 2,000万円以内

【償還期間】 5年以内

【取扱期間】 12月30日(月)まで

【お問い合わせ】 ㈱福井銀行舞鶴支店（☎76・7788）

## 労働相談窓口

◆ハローワークでは次のような相談を受け付け

（☎75・8609）

◆被災された事業所の労働者に対する雇用保険の支給  
に関すること

◆災害の影響により離職された（される）方の再就職  
に関すること

◆労働基準監督署では次のような相談を受け付け

（☎75・0680）

災害の影響に関連した休業手当・解雇等労働条件、安  
全衛生、労災補償に関すること

◆京都労働局労働保険徴収課では、次のような相談を受け付け

（☎075・241・3213）

被災された事業場の労働保険料の申告・納付に関すること

# 赤れんが ハーフマラソン

港ストーリーを駆走る

## 全国から2,500人が参加

10月20日(日)、市制施行70周年を記念して「舞鶴赤れんがハーフマラソン」を開催します。赤れんがパークをメイン会場に、海上自衛隊のヘリ基地や自衛隊機橋、大波街道など「港まち」ならではのコースを全国から集まった約2,500人のランナーが駆け抜けます。

また、当日はαステーションのDJ慶元まさ美さんと西田育弘さんが司会・進行を行うほか、舞鶴グルメが味わえる飲食ブースや土産物ブースを設置。楽しい雰囲気の中、ランナーに声援を送って一緒に大会を盛り上げましょう。



▲慶元まさ美さん



▲西田育弘さん



- 【スタート】
- ◆ ハーフの部…9時30分
  - ◆ 3歳の部…9時45分
  - ◆ ペアの部…9時50分

### 【交通規制にご協力を】

レースの進行に合わせて交通管制を実施します。付近を通る場合は、警察官や誘導員の指示に従ってください。安全なレース運営のためご協力をお願いします。詳しくは、左図のとおり。

### 【応援の来場は公共交通機関で】

会場周辺の駐車場は選手専用です。応援や観戦に来場する際は、公共交通機関を利用するか、最寄りの有料駐車場などをご利用ください。

▼同大会に関するお問い合わせは実行委員会事務局（スポーツ振興課内、☎66・1058）へ。

### 《ご安心ください》

大会本部では皆さんの安心・安全に配慮し、コース付近の交通警備や飲食ブースの火気取り扱い指導、会場内パトロールも実施します。

### 舞鶴イメージソング CDが完成♪

市制施行70周年を記念して作成した舞鶴イメージソング「My Hometown 舞鶴ーこのタカラモノを未来へー」（歌：シカゴブードル）のCDが完成しました（作成枚数…1,000枚）。10月下旬に自治会や保育所・幼稚園、小・中学校、高等教育機関等に配布するほか、地域行事で使用する場合には希望団体に無償で提供。市民の皆さんから公募したフレーズを基に完成したイメージソング。みんなで聞いて歌って、舞鶴のタカラモノにしましょう。

### 《視聴できます》

市ホームページで視聴できます。有償販売はしていませんのでご了承ください。

▼舞鶴イメージソングに関するお問い合わせは、企画政策課（☎66・1042）へ。



▲ My Hometown 舞鶴  
- このタカラモノを未来へ -

# 赤れんがパークで秋を満喫

秋の恒例行事「赤れんがフェスタ」を今年も赤れんがパーク一円で開催。全国各地のクラフトマンが集まるアート&クラフトフェアや親子で遊べる「遊びフェスタ」、ジャズの生演奏を聴きながらカフェを楽しめる「JazzCafe」、地元グルメが味わえるコーナーのほか、αステーションのDJ谷口キヨコさんなどによるスペシャルステージなど盛りだくさんの2日間。

ぜひ家族そろってお越しください。

### 【日時】

- ◇ 10月26日(土)10時～17時
- ◇ 10月27日(日)10時～16時

### 【場所】

- ◇ 赤れんがパーク
- ◇ 東体育館
- ◇ 赤れんが博物館

### 【問い合わせ先】

◇ 実行委員会事務局（文化振興課内、☎66・1019）



▲谷口キヨコさん

### ◆主なイベント

- ◇ **【赤れんが2号棟】**
- ◇ 姉妹都市・友好都市のティー&スイーツとパネル展（26日のみ）
- ◇ Jazz Cafe（27日のみ）
- ◇ **【赤れんが2号棟前広場】**
- ◇ グルメコーナー
- ◇ **【赤れんが3号棟】**
- ◇ 引揚記念館 巡回展（20階に関連記事）



- ◇ **【赤れんが4号棟】**
- ◇ 《1階》アート&クラフトフェアと市民ワークショップ
- ◇ 《2階》親子で楽しむカメラ教室（アニメキャラになって年賀状写真を撮ろう）
- ◇ **【赤れんが4号棟北側芝生広場】**
- ◇ αステーションのDJ谷口キヨコさんなどによる「αステーションスペシャルステージ」
- ◇ 細川家ゆかりの市町の物産販売
- ◇ ご当地キャラの観光PR
- ◇ **【赤れんが5号棟】**
- ◇ アート&クラフトフェア
- ◇ **【赤れんが博物館】**
- ◇ 赤れんが博物館小企画展（31階に関連記事）

- ◇ 手作りれんが体験コーナー
- ◇ れんがの窯焼ピザの販売
- ◇ 赤れんがスタンプラリー
- ◇ 灯台記念日企画展（第八管区海上保安本部主催）



アート&クラフトフェア（上）  
JazzCafe（下）  
いずれも昨年の様子

- ◇ **【東体育館】**
- ◇ あそびのフェスタ
- ◇ **【東体育館前】**
- ◇ PRブース：高速道開通情報、クリーンキャンペーン実行委員会ほか
- ◇ **【シャトルバスを運行】**
- ◇ 東山臨時駐車場行き
- ◇ 京都ハンナリーズの試合会場行き（21ページに関連記事）
- ◇ JR東・西舞鶴駅行き
- ◇ 旧北吸浄水場入口行き
- ◇ **【同時開催】**
- ◇ 高等教育機関等合同PRフェア
- ◇ 市内の高等教育機関など9校が学校の魅力や特色などを紹介
- ◇ 東体育館
- ◇ 実行委員会事務局（企画政策課内、☎66・1042）
- ◇ 旧北吸浄水場第一配水池の公開
- ◇ 旧海軍が造った水道施設を公開
- ◇ 北吸多目的施設横
- ◇ 社会教育課（☎66・1073）

## ▶ 海フェスタ 準備スタート

9月3日、第11回海フェスタ実行委員会設立総会を開催。設立発起人を代表して多々見市長は「来年の『海フェスタ京都』を府北部5市2町が一体となって取り組み、「海の京都」を全国に発信して交流人口の拡大と京都府北部の活性化を目指しましょう」とあいさつしました。

「海フェスタ京都」は、来年7月19日（土）～8月3日（日）まで、本市を中心に府北部5市2町で開催。式典をはじめ、海の総合展、体験航海、地域交流イベントなどが開催される予定です。



▲設立総会で府北部の活性化をアピール

## ▶ 日ロ沿岸市長会議を開催

8月21日と22日、第24回日ロ沿岸市長会議・日ロ沿岸ビジネスフォーラムが舞鶴市で初めて開催。日本から18都市、ロシアから8都市の市長などの代表者や経済関係者など約240人が出席。

会議では「経済」と「観光」をテーマに、両地域の友好促進と文化・経済関係の強化に向けて議論しました。会議の結びには、議論の方向性を示した「共同コミュニケ」が調印されました。



▲京都舞鶴港の優位性をアピール

## ▶ 国への要望活動を実施

8月6日、本市の発展に必要な社会基盤の整備などの要望に、多々見市長ほか関係者が国土交通省を訪問。産官民が一体となって、梶山弘志国土交通副大臣に要望しました。要望事項は次のとおり。

### 関西経済圏における日本海側拠点機能の強化

- ◇「京都舞鶴港」の振興と整備
- ◇舞鶴若狭自動車道福知山IC～舞鶴西ICの4車線化と高速道路ネットワーク網の早期完成
- ◇国道27号「西舞鶴道路」等の早期整備
- ◇主要地方道小倉舞鶴線白鳥トンネル区間4車線化の早期事業化

### 安心・安全の基盤づくり

- ◇「由良川下流部緊急水防災対策」の早期完了と新たな「由良川水系河川整備計画」対象地区の早期着手
- ◇西舞鶴市街地における総合治水対策



▲産官民が一体となって、要望書を手渡す

## ▶ 山田知事へ要望書を提出

7月23日、多々見市長は、本市の発展に必要な重点事項の要望活動のため府庁を訪問。山田啓二・京都府知事に要望しました。要望事項は次のとおり。

- ◇関西経済圏における日本海側拠点機能の強化
- ◇地域医療の充実と介護人材の確保等
- ◇安心安全のまちづくりと効率的な住民サービスの提供
- ◇「海の京都」の推進
- ◇歴史的な資産の保全と活用 など



▲山田知事に要望書を手渡す多々見市長

# シリーズ：市政の「今」

## そして未来へ

本市では、「住んでよし、働いてよし、訪れてよしの」『選ばれるまちづくり』を政策目標に掲げ、「活力あるまちづくり」、「安心のまちづくり」、「市民に役立つ市役所づくり」の3つを重点事項として積極的に取り組んできました。新たな総合計画がスタートしてからの2年間は、まさに土台固めの種まきの期間でした。

今後、この種が芽を出し、たくさん  
の花を咲かせ、明るい未来とするため

には、市と市民の皆さんが「舞鶴はひとつ」との思いで、元気なまちづくりに取り組んでいかなければなりません。そのためには、市民の皆さんに市のまちづくりの取り組みなどについて知っていただき、情報を共有しながら、取り組んでいくことが重要です。

今言より、これまでの市の取り組みやこれからのまちづくりの方向性などをシリーズでお伝えします。



# 「海・港」を活かしたまちづくり

本市では、「東アジアに躍動する国際港湾・交流都市」を都市像に掲げ、対岸諸国との経済交流の拡大を目指し、港の整備や高速道路とのアクセス向上に取り組んできました。

そのような中、平成23年11月に京都舞鶴港が、国から「国際フェリー・RORO船」、「国際海上コンテナ」、「外航クルーズ」の3つの機能において日本海側拠点港に選定されました。これにより京都舞鶴港を活用した地域経済の活性化に向けた取り組みに大きな弾みがついたところです。

今後、京都舞鶴港が関西経済圏における東アジア地域に向けた日本海側ゲートウェイとしての機能を果たすため、多目的国際ターミナル「舞鶴国際ふ頭」を核として、ヒト・モノの交流の促進、港の整備・振興に取り組みます。



京都舞鶴港西港に入港する「サン・プリンセス」

## 国際フェリー航路の開拓

昨年、国際フェリー定期航路の早期開設を目指し、山田啓二・京都府知事をはじめ、府北部7市町長や経済界の代表者などの参加を得て、京都舞鶴港から韓国・浦項港への試験運航を実施しました。

引き続き、京都府や浦項市と連携した取り組みを進め、京都舞鶴港を通じて、韓国や中国などの対岸諸国との人流・物流を盛んにし、本市や府北部地域の活性化につなげていきます。



▲浦項市（韓国）との経済交流のための「共同宣言」を表明（7月31日）

## 国際海上コンテナ航路の拡充

コンテナ航路については、今年5月に韓国航路が週2便化され、中国航路の週1便と合わせて、週3便となりま

した。今後、韓国・中国・ロシアとの航路網のさらなる拡充に向け、集荷活動の強化を図り、新たな貨物の創出に向け、対岸諸国で開催される展示会への出展などの取り組みを進めます。



▲舞鶴国際ふ頭で荷揚げする韓国航路船

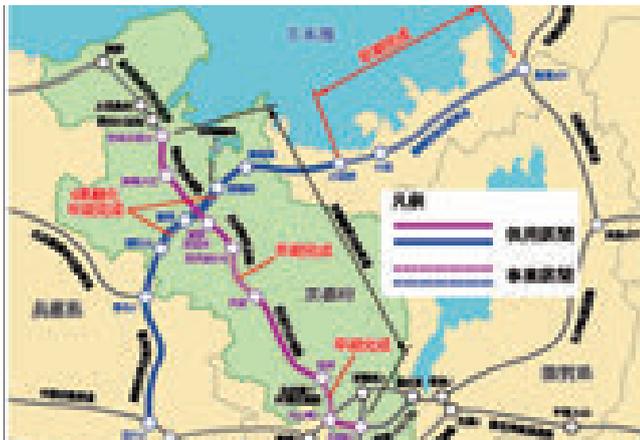
## 外航クルーズの誘致

昨年度まで、「飛鳥II」や「ぱしふいっくびいなす」など国内のクルーズ客船を受け入れてきました。今年度は、5月と7月に「サン・プリンセス」、6月と9月に「コスタ・ビクトリア」の7万トンを超える過去最大のクルーズ客船が京都舞鶴港に寄港。1,000人以上の外国人観光客が舞鶴のまちなかなどを散策しました。その光景は、まさに「国際港湾・交流都市」舞鶴を表



▲初寄港したサン・プリンセスの出港を見送る市民の皆さん（5月15日）

すものとなりました。  
さらに来年度には、今年を上回る11万トンの豪華クルーズ客船「ダイヤモンド・プリンセス」の寄港が決定しています。  
今後、外航クルーズの誘致に向けた取り組みをさらに進め、市民の皆さんと「おもてなし」の気持ちを持って、まち全体で歓迎ムードを作り、舞鶴の素晴らしさをアピールし、クルーズで来られる観光客の皆さんの満足度を高めることで、クルーズ客船の寄港回数の増加と観光産業の振興につなげていきます。



▲利便性の高まりが期待される高速・広域交通網

**京都舞鶴港の整備**  
クルーズ客船の寄港回数の増加やコンテナ航路の拡充が進む中、国において「舞鶴国際ふ頭」の岸壁が約70メートル延長され、350メートルとなることが決定されました。  
今後、コンテナ船RORO船の2船同時接岸やアジアを航行する世界最大級のクルーズ客船の寄港が可能となり、さらなる港の活用が期待されます。また、現在、京都舞鶴港東港前島ふ頭では、大型フェリーの接岸が可能となる岸壁とするため、増深改良や泊地の浚渫を実施しているほか、（仮称）前島歩道橋の周辺の護岸整備事業などを進めています。



▲ポーツマス市（英国）のフランク・ジョナス名誉市長と歓談する生徒

**姉妹都市・友好都市との国際交流**  
平成23年は、ナホトカ市（ロシア）と姉妹都市を提携してから50周年という節目の年でした。また、平成24年は、大連市（中国）と友好都市提携30周年を記念し、市の代表団や市民訪問団が大連市を訪問しました。そして、今年度は、ポーツマス市（英国）と姉妹都市提携15周年にあたり、市の代表団が同市を訪問したところです。今後も引き続き、スポーツ・文化交流など、積極的な交流を実施し、姉妹都市・友好都市との人的ネットワークをさらに深めていきます。

**高速道路と港湾施設とのアクセス向上**  
京都舞鶴港の利用促進と物流拠点機能の強化を図るため、高速道路と港を結ぶアクセス道路「国道27号西舞鶴道路」や「臨港道路」の整備に取り組んでいます。  
**今後の取り組み・展望**  
平成26年度には、京都縦貫自動車道、舞鶴若狭自動車道が全線開通し、広域交通の利便性が格段に高まり、ヒトとモノの流れが大きく変わります。  
このビッグチャンスを的確に捉え、大型クルーズ客船の寄港などを活かした着地型観光の推進や人流、物流の拡大に向けたポートセールスの強化などに取り組んでいきます。また、京都府においても、府北部地域を全国でも有数の競争力のある観光圏とする『海の京都』観光推進事業が新たに打ち出されました。本市としても、京都舞鶴港を軸に「赤れんが」と「海・港」をシンボルイメージとした取り組みを行い、地域資源を最大限に活用していきます。京都市の観光と同様に質の高い観光圏を目指し、府北部5市2町が一体となり、総合的かつ計画的な観光関連事業を進めていきます。  
来年の夏には「海フェスタ京都」が開催されます。このフェスタは、海に親しむ環境づくりの推進や海への関心を喚起することを目的に、府北部5市2町で開催されるもので、例年数十万人が訪れる大イベントです。  
今後、このフェスタの成功に向け、国・府をはじめ、関係市町・関係機関との連携を図っていきます。そして、地域の交流人口の獲得・拡大に向け、「海の京都」の弾みとなるよう取り組んでいきます。

秋の訪れを感じる

# 舞鶴のいいところを散策

紅葉が色づき始める今日この頃。秋の訪れとともに『まいづる四季旅～秋・冬バージョン～』を実施。また、恒例のフェリーに乗って舞鶴湾と宮津湾をめぐる「新日本海フェリーで行く！舞鶴・天橋立周遊クルーズ」も実施します。

まいづる四季旅  
新プランがぞくぞく

まいづる四季旅「秋・冬バージョン」は今回から「いつも楽しい、いつでもワクワク」をテーマに海軍ゆかりのまちなみをガイドと一緒に回る「赤れんがパーク発着まちな歩き」など当日参加が可能なツアーを実施します。

ほかにも、自分でかまぼこが作れる「かまぼこ手作り体験ツアー」や天橋立・元伊勢籠神社の神職に神社の由緒を聞く「KTRあかまつ号で行く元伊勢籠神社参拝ツアー」も実施。

舞鶴だけのとっておきのツアーに参加してみませんか。

▼詳しくは、合同会社まいづる広域観光公社（☎76・0101）へ。



かまぼこ手作り体験（上）  
観光列車「あかまつ号」（中）  
海軍ゆかりの赤れんが倉庫（下）

## おすすめプランを紹介

コース名	内容	日程	定員(催行人員)	参加費	予約
赤れんがパーク発着まちな歩き	当日参加可。海軍ゆかりの街並みをめぐるツアー。	10～12月の土・日・祝日	10人(1人)	500円	当日
KTRあかまつ号で行く元伊勢籠神社参拝ツアー	日本三景の天橋立を散策。籠神社の神職による講話も。	10/20、11/10、12/8	10人(3人)	4,500円	7日前
北前船めぐりツアー	江戸時代に活躍した北前船の寄港地として栄えた竹野町をめぐる。	10/26	25人(10人)	7,500円	7日前
かまぼこ手作り体験ツアー	舞鶴かまぼこ工房で舞鶴名産のかまぼこ作りを体験。舞鶴かき丼の昼食付き。	1～3月の毎日	10人(3人)	4,000円	7日前

※上記のほかにも楽しいプランがたくさんあります。詳しくはお問い合わせを。

フェリーに乗って  
優雅にラストクルーズ

平成21年から行ってきたフェリークルーズも今回で最終回。大型高速フェリー「はまなす」（総トン数・16,810トン）に乗って優雅で快適な船旅にぜひ参加してください。

よるトークショーのほか、北海道や舞鶴・丹後の特産品の販売、観光ガイドボランティア「けやきの会」による湾上ガイドを実施。チョコキまるの登場も。

### 【定員と料金】

《ランチバイキング＋クルーズ（先着300人）》

◆大人：6,800円

◆小学生：4,700円

◆4歳～就学前：2,000円

◆3歳以下無料

《クルーズ（先着360人）》

◆大人：4,800円

◆小学生：3,300円

◆4歳～就学前：1,500円

◆3歳以下無料

### 【申し込み方法】

電話で(株)ビーナストラベル  
☎06・6348・0571へ。

## イベント情報

### 国鉄中舞鶴線をめぐる 秋のお楽しみハイキング

舞鶴のイメージカラー「赤」のれんが倉庫と「青」の舞鶴湾と自衛艦が見られる欲張りハイキングを実施（観光ガイド付き）。

### 【日時】

11月10日(日) 10時～15時

### 【場所】

JR 東舞鶴駅集合

### 【参加費】

500円（バス代は別途必要）

### 【申し込み方法】

電話かファクスで観光商業課（☎66・1024、FAX 62・9891）へ。

# 公共施設あり方市民会議の委員を募集

公共施設再生計画に市民の皆さんの意見を反映させるため、「公共施設あり方検討市民会議」の委員を募集します。同会議は、市民団体の代表者や学識経験者、公募の市民で構成。

昨年、公表した「公共施設マネジメント白書」に基づいて議論し、公共施設の持続的な運営や再編について意見をいただきます。

応募方法などは次のとおり。

【対象】 18歳以上の市民

【応募人数】 2人（多数の場合選考）

【任期】 平成26年3月末まで

【応募方法】 住所、氏名、年齢、性別、電話番号、志望理由を企画政策課へ郵送か持参。ファクス（62・5099）、電子メールも可。

【募集期間】 10月15日(火)必着

▶詳しくは、企画政策課（☎66・1042）へ。

# スポーツ施設など指定管理者を募集

スポーツ施設や野外活動施設などを管理・運営する指定管理者を募集します（管理・運営開始は来年4月から）。平成26年3月の指定期間満了などに伴い募集するものです。

【募集施設】 下表のとおり（区分ごとに募集）

【応募対象】 法人や団体などのほか、複数の団体による共同事業体（商工観光施設は市内に事業所がある場合に限る）。個人は不可

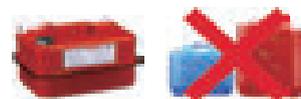
【応募方法】 所定の申込書（各施設の担当課に備え付け）に必要書類を添付し担当課へ。施設によって業務内容や応募要件が異なります。募集要項で確認を（担当課で配布。市ホームページで閲覧可）。

【募集期間】 10月31日(木)まで

▶お問い合わせは、各施設の担当課へ。

区分	主な施設	担当課
スポーツ施設	東舞鶴公園（野球場、テニスコート、陸上競技場、弓道場など）	スポーツ振興課（☎66・1058） 都市計画課（☎66・1048）
	泉源寺公園（多目的施設など）	
	前島みなと公園（テニスコートなど）	
	東体育館、文化公園（体育館、プール、多目的施設など）	
野外活動施設	青葉山ろく公園（陶芸館、グリーンスポーツセンター、バタールゴルフ場など）	社会教育課（☎66・1073） 都市計画課（☎66・1048）
市街地複合施設	東舞鶴中心市街地複合施設（駐車場、コミュニティ施設）	観光商業課（☎66・1024）
商工観光施設	商工観光センター	観光商業課（☎66・1024）

## 火気やガソリンなどの取り扱いに細心の注意を！



8月15日、近隣市の花火大会で、ガソリンが起因する火災が発生しました。ガソリンは、自動車の燃料など日常生活になくてはならない身近なものです。小さな火種でも着火し、一旦火がつけば爆発的に燃焼します。取り扱いには細心の注意をはらい次のことを守りましょう。《消防本部》

### 《火気の取り扱い》

- ◆ガスコンロの周囲に可燃物を置かない
- ◆ガスボンベは直射日光や火気の近くを避け転倒防止する
- ◆消火器などの消火具を準備する

### 《ガソリンの保管》

- ◆保管は必要最低限の量とする
- ◆火気や高温となるところから十分離す
- ◆金属製容器に入れ直射日光の当たらない風通しの良い場所で保管する

### 《ガソリンの取り扱い》

- ◆周囲に火気などが無いところで取り扱う
- ◆給油するときは必ずエンジンを停止する
- ◆容器のキャップを開ける前に圧力調整弁を操作して圧力を抜く
- ◆こぼれたり、溢れたりしないよう注意する

# 史 憶遺産申請へ

## 「再出発、のまち 舞鶴から」

風化しつつある引き揚げの史実を後世に語り継ぎ、平和の尊さを広く発信するため、市が所蔵する引き揚げに関する資料の「ユネスコ世界記憶遺産」への登録に向けて取り組んでいます。登録に向けた取り組みの状況や今後について、多々見市長と有識者会議会長で東京女子大学教授の黒沢文貴さんのお話を通じてご紹介します。



▲多々見市長

### 誇るべき市民の歴史

舞鶴市民は、国内で唯一、13年間にわたり約66万人もの引揚者を迎えました。

戦後、多くの日本人が海外に取り残され、シベリア抑留など想像を絶する体験の末に日本へ帰還し、ここ舞鶴から全国へ帰られた皆さんにとって、舞鶴は、まさに再出

発の地と言えます。

戦後、自分の生活もままならぬ大変な状況の中で、市民の温かい歓迎は多くの引揚者の皆さんの心に届き、今もなお引揚港舞鶴への思いを寄せられる方もおられます。

このことは、まちとして誇るべき歴史であり、子どもたちにも伝えていきたいものです。

### 未来へ語り継ぐ

よりよい未来をつくるには、過去の歴史を知り、そこから学ぶことが大切であると考えています。おとしから市内の小学6年生は全員、ふるさと学習として舞鶴引揚記念館に来館するなど、引き揚げの史実を学ぶようになりました。

また、舞鶴引揚記念館を市の直営として、学芸員を配置し、資料のデジタル化や史実の継承事業など創造的な事業にも取り組んでいます。

## 応援ありがとうございます

「応援する会」の署名活動に約20,000人

「舞鶴引揚記念館資料のユネスコ世界記憶遺産登録を応援する会」では、市民の皆さんが中心となりユネスコへの登録に向け、今年7月から自治会を通じて署名活動に取り組まれています。

現在まで、約20,000人の署名が集まり、今後は、参加団体や事業所での取り組みやイベントなどでの呼びかけで、さらに署名活動を進めていけます。署名用紙は舞鶴引揚記念館や市役所本庁、西支所、加佐分室にもあります。ご協力をお願いします。

◆**応援する会**…舞鶴自治連・区長連協議会、舞鶴市老人クラブ連合会、舞鶴ユネスコ協会、NPO法人ガバナンス舞鶴、NPO法人舞鶴・引揚語りの会が発起人となり、現在、舞鶴商工会議所、社会福祉協議会など32の団体・事業所が参加（9月20日現在）。賛同される団体などを募集中。

▶ユネスコ世界記憶遺産登録への署名に関するお問い合わせは、同事務局（担当：谷口 ☎090・2016・7947）へ。

### 思いをひとつに

さらには、全国から寄贈された引き揚げに関する貴重な資料を「ユネスコ世界記憶遺産」への登録を目指して、準備を進めています。

本市にとってユネスコ世界記憶遺産への登録は目標ではありますが、ゴールではありません。登録を目指す活動を契機として、風化しつつある引き揚げの史実を次世代に継承し、平和の尊さを広く国内外に発信していくものです。加えて、舞鶴への注目度も高まり、地域の活性化にもつながっていくものと考えています。

世界記憶遺産登録への取り組みとして、気運を盛り上げる事も大切です。現在、市民の皆さんが中心となった「舞鶴引揚記念館資料のユネスコ世界記憶遺産登録を応援する会」で応援署名に取り組んでいただいております。その活動は市外へも広がっていると伺っています。市としても、より一層、情報発信に努め、気運の醸成を図っていきます。

まちの歴史を後世に伝えようという同じ思いで地域が一体となって、まちぐるみで連携して、2015年の登録を目指し取り組みますので御協力の程、よろしく御願ひ致します。



# 未来へ語り継ぐ引き揚げの歴史 ユネスコ世界記



▲ 黒沢文貴 東京女子大教授 (59歳、東京都)

## 世界的な価値がある

引揚者の数は全国で630万人以上ともいわれており、親戚や知り合いの中に大陸から引揚者がおられる方も多いと思います。日本人にとって引き揚げの歴史は、実はとても身近なものであり、その大変な苦勞の経験が今日の日本人の平和を願う思いに多大な影響を与えたと考えています。また、シベリア抑留

市が所蔵する引き揚げに関する約1万2千点の資料は、いずれも歴史的に貴重な資料であると言えます。現在、その中からユネスコ世界記憶遺産への登録基準である唯一無二の希少性や真正性、国際的な影響などの条件を兼ね備えている約580点を厳選し、申請の準備を進めているところといます。

## 有識者会議での活動

舞鶴とは縁があり、「舞鶴市ユネスコ世界記憶遺産有識者会議」の委員としてこの事業に携わっています。私は、近代史が専門ですが、この会議ではさまざまな分野の専門の方と、膨大な資料をいろいろな角度から検証し、申請する資料の選択、申請書作成のための助言を行っています。

の資料の中には検閲で没収されるはずのもの、それをすり抜けて残っている大変貴重なものもあります。そして、いつ帰ってくるのかという、帰りを待ちわびる家族の手記、いつになつたら帰れるのだろうかという抑留者の思いをつづった日記や交わされる手紙など、心に響く資料の数々。

これらの資料には、学術的な希少価値だけでなく、世界の人々にも共感してもらえらる普遍的な物語性があります。歴史的一幕を私たちに追体験をさせてくれる力を持っており、平和への思いを後世につなげる大切な鍵となります。ユネスコ世界記憶遺産への登録に十分に値するものだと確信しています。

## 有識者会議の委員

- ◆ 会長 黒沢文貴 東京女子大 教授
- ◆ 副会長 栗原祐司 東京国立博物館 総務部長
- ◆ 委員 園田直子 国立民族学博物館 教授
- ◆ 委員 クレイグ・スミス 京都外国語大 教授
- ◆ 委員 砂原由明 舞鶴市産業振興部長

## 世界記憶遺産登録までの道のり



## まちの歴史でもある

13年もの間、多くの引揚者を温かく迎えた舞鶴。その「おもてなし」は引揚者を感じさせました。このことは、多くの資料が舞鶴に寄贈されていることや、今も、当時を思いおこし舞鶴を訪れる方がおられることから推察されます。

そしてそれは、当時の舞鶴市民も、引き揚げの歴史において重要な役割を果たしたことを物語っています。このことを市民の皆さんには決して忘れないようにしていただきたい。われわれ有識者会議もお役に立てるよう頑張りますので、共にユネスコ世界記憶遺産への登録を目指そうではありませんか。



## 申請候補資料の一部を紹介



▲シベリア抑留中の日々の様子や心情を文章や和歌などでつづった日誌。紙の代わりに白樺の皮をはいてノートにし、ペンを空き缶で作り、インク代わりに収容所のストーブのすすを水に溶いて作成された



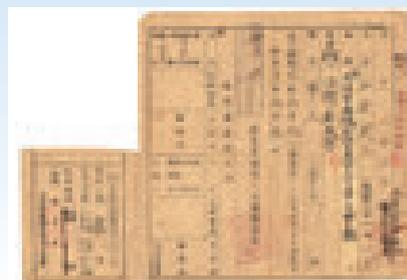
▲シベリアの収容所で日本人捕虜に配布された往復はがき。検閲があるため全文カタカナ書きになっているものもある。厳しい寒さや労働、劣悪な食糧事情について書くことは許されなかった



▲シベリア抑留中に描かれた絵画（収容所の全景）



▲シベリア抑留で同じ収容所にいた日本人の氏名などを記したメモ帳。没収されないように靴の中に隠して持ち帰ったもの



▲舞鶴引揚援護局で発行された引揚証明書



▲昭和24年発行の市長名の回覧文。引揚船の入港にあたって、市民へ心からの温かいおもてなしをお願いしている

## ユネスコ登録に向けて

世界記憶遺産はユネスコの三大遺産事業の一つで、現在300件が登録されています。登録されると、さまざまな機会や媒体により国内外で発信されるほか、資料の保存に関する助言などが受けられます。

文書や書物、楽譜、絵画、映画などの記録資料が対象で、希少性や真真正性、国際的な影響などの選定基準をもとに2年に1回、各国から申請された資料を審査し決定されます。

市では昨年3月にユネスコ（本部フランス・パリ）に申請書類を提出する予定です。各国申請できる件数は2件。そのうちの1件は国の推薦する「東寺百合文書（国宝）」が決定しています。残る1件について、舞鶴引揚記念館の資料が選ばれるよう準備を進め、2015年の登録を目指します。

▼詳しくは、引揚記念館（☎68・0836）へ。

### 舞鶴引揚記念館 巡回展

【日時】10月12日(土)～27日(日)9時～17時

【場所】赤れんが3号棟（まいづる智恵蔵）

《世界記憶遺産 特別展》（1階）

世界記憶遺産の紹介、候補資料の展示・紹介など

《「抑留画 吉田勇展」》（2階）

シベリア抑留体験者の吉田勇氏が、戦中からシベリア抑留、舞鶴への引き揚げまでの壮絶な体験を単色のイメージで表現した作品を中心に約100点展示

《ギャラリートーク》（1階）

【日時】26日(土)、27日(日)各11時と14時

【内容】引き揚げの体験談、紙芝居、語り部や学芸員による引き揚げの歴史など



▶詳しくは、引揚記念館（☎68・0836）へ。

◀「抑留画 吉田勇展」で展示予定の作品「乗馬訓練」

## 学校へ行こう

# まいづるオープンスクール・ウイーク

10月26日(土)～11月4日(木)を「まいづるオープンスクール・ウイーク」とし、同期間を中心に市内の小・中学校、舞鶴幼稚園で授業や行事を公開します。開かれた学校づくりを推進することを目的に、校区を越えて広く市民の皆さんに学校の様子を見て、聞いてもらい、学校教育への理解と関心を深めてもらおうと実施。期間中は、さまざまな取り組みを計画。詳しくは、各校・園にお問い合わせを。  
▶まいづるオープンスクール・ウイークに関するお問い合わせは、学校教育課（☎66・1072）へ。

### 【共通行事を紹介】

#### 《中学校文化祭典》

10月26日(土)13時～15時30分。市民会館

#### 《小学校合同音楽会》

◇西地区…10月30日(水)。市民会館

◇東地区…10月31日(木)。総合文化会館

いずれも9時30分～12時

#### 《小学生駅伝競走大会》

11月2日(土)9時～11時30分。東舞鶴公園周辺

## プロバスケットボールのプレーを間近で

# bjリーグ京都ハンナリーズ公式戦

昨シーズンはチーム史上最高順位となるリーグ3位を取め、今シーズンは初優勝を目指す京都ハンナリーズ。

今年はホーム初戦となる舞鶴で浜松・東三河フェニックスを迎え激突します。

【日時】 ◇10月26日(土)14時

◇10月27日(日)14時

【場所】 文化公園体育館

【チケット】 1,500円から。その他は京都ハンナリーズホームページ (<http://hannaryz.jp/>) でご確認を。

【特典情報】 市内在住の人で、当日に「広報まいづる10月号」を持参したら2階スタンド自由席が市制施行70周年特別割引で入場できます。

◇一般(高校生以上)…1,000円(通常2,000円)

◇小・中学生…500円(通常1,000円)

▶詳しくは、スポーツ振興課（☎66・1058）へ。

## 男女共同参画講演会

# パパはお天気キャスター

【日時】 10月20日(日)13時30分～15時

【場所】 中総合会館

【内容】 気象予報士で防災士の正木明さんによる講演『子育て、家事、互いを尊重しあい支え合う正木家のルール』

【定員】 先着350人

【その他】 無料託児・手話通訳(10月15日(火)までに予約が必要)、要約筆記・磁器ループあり。男女共同参画社会の実現を目指して開催する「まいてフェスタ」と同時開催(23ページに関連記事)。

▶詳しくは、人権啓発推進室（☎66・1022）へ。



▲正木明さん



▲ディフェンスをかわしシュートする京都ハンナリーズの選手(昨年の様子)

## 新入学児童の健診通知

来年4月に小学校に入学する児童（平成19年4月2日～20年4月1日生まれ）の健康診断を11月に各小学校で実施します。

（※対象児には保護者宛てに10月中旬に通知）

▶詳しくは、学校教育課（☎66・1072）へ。

## ふるさと舞鶴あぐりブランド推奨品

8月26日に開催した同制度の推奨懇話会で次の通り推奨品を更新しました。

推奨シールやポスターのぼりなどでPRします。

◆舞鶴・加佐名産 由良川の雫（舞鶴茶生産組合）

◆ともぞうとまと（霜尾共造）

◆舞鶴のアルギット<sup>フドク</sup>葡萄（梅原農園）

◆舞鶴産モロッコ<sup>サイトウ</sup>菜豆（喜多生産グループ）

▶詳しくは、農林課（☎66・1023）へ。

## 公共施設への積極的な木材利用推進へ 基本方針を策定

舞鶴市産材・丹州材および京都府産材の需要を拡大させ、林業の再生を通じて森林の適切な整備を進めるため、「舞鶴市公共施設における木材の利用推進に関する基本方針」を策定しました。

### 《パブリックコメントの結果》

計画の素案に対し市パブリック・コメント手続き制度に基づき、意見を募集した結果、1人から3件の意見の提出がありました（募集期間：7月22日～8月23日）。寄せられた意見は、意見を踏まえ計画案の修正を行うものが2件、意見の趣旨を施策展開において反映させていくものが1件でした。

### 《閲覧できます》

方針の内容や市パブリック・コメント手続き制度の結果は、農林課、情報公開コーナー、西支所、加佐分室、各公民館、大浦・城南会館、東・西図書館で閲覧できます。市ホームページにも掲載。

▶詳しくは、農林課（☎66・1023）へ。

## 舞鶴幼稚園の園児募集

来年4月に入園する園児を募集します。

【申込期間】10月21日（月）～24日（木） 9時～17時30分

【定員】◆3歳児…20人 ◆4歳児…40人

◆5歳児…30人（いずれも多数の場合抽選）

【申し込み方法】同園に来園の上、申し込み。

▶詳しくは、舞鶴幼稚園（☎75・0525）へ。

## 私立幼稚園の園児募集

市内の私立幼稚園では、10月1日（火）から来年4月に入園を希望する幼児の入園願書を配布開始。

11月1日（金）より願書を受け付けます。昨年度より1か月早くなっていますのでご注意ください。

なお、募集定員や開園時間、納入金などは、各園にお問い合わせを。

▶詳しくは、教育総務課（☎66・1070）へ。



## はつらつ度アンケート

### （高齢者保健福祉計画に係るアンケート）にご協力を

高齢者の生活状況の把握と地域の実態に合った健康づくりや介護（予防）サービスを検討するため、京都大大学院医学研究科と共同で「はつらつ度アンケート」を実施します。10月中旬に下記の対象者にアンケート用紙を送付。なお、この調査は第6期高齢者保健福祉計画の策定資料としても活用させていただきます。ご協力をお願いします。

【対象者】65歳以上で要支援1～要介護2の介護認定を受けている人と要支援・要介護認定を受けていない人

▶詳しくは、高齢者支援課（☎66・1012）へ。

高浜町の  
お知らせ

### 婚活イベント

## 若狭たかはま漁火婚

キャンドルで始まる小さな恋♥

【日時】11月23日（祝）14時～21時

【場所】若狭高浜駅校内 ぷらっとHome 高浜など

【内容】◆リース・キャンドル作り

◆高浜スイーツでティータイム

◆高浜グルメで交流会

【対象】おおむね20～45歳までの独身の男女

【定員】各24人

【費用】◆男性…6,000円 ◆女性…4,000円

【申込締め切り】

11月5日（火）まで

【問い合わせ先】

高浜町商工会

（☎0770・72・0226）



## 木造住宅の耐震改修に係る費用を助成

災害に強いまちづくりを進めるため、市内にある木造住宅の耐震診断や耐震改修に係る費用の一部を助成します。

《共通》いずれも対象住宅は昭和56年5月31日以前に建てられた住宅で、延べ面積の2分の1以上を居住に使用しているもの。申し込みは、専用用紙（建築住宅課に備え付け）に必要書類を添付し同課へ。

### 《耐震診断士を派遣》

【募集戸数】 18戸

【負担額】 3,000円

【提出書類】 自己診断書（同課に備え付け）に登記事項証明書など建築年などの分かる書類を添付

### 《耐震改修費用の助成（本格改修型）》

【対象工事】 改修後の評点が1.0以上となる耐震改修設計や耐震改修工事

【募集戸数】 10戸

【助成金額】 対象工事費の4分の3（限度額90万円）

【提出書類】 耐震診断結果報告書、工事などの見積書、改修内容の分かる書類など

### 《耐震改修費用の助成（簡易改修型）》

【対象工事】 屋根の軽量化、耐震壁の増設、床面の補強、基礎の改修、その他耐震性が向上する工事

【募集戸数】 20戸

【助成金額】 対象工事費の4分の3（限度額30万円）

【提出書類】 工事などの見積書、改修内容の分かる書類など

▶詳しくは、建築住宅課（☎66・1050）へ。

## 戦没者の妻に対する特別給付金の申請

額面200万円の記名国債（年20万円を10年間）を支給します。

【対象】 次の要件をすべて満たす人

◇戦没者の妻に対する第二十二回特別給付金「い号」国債の受給権がある

◇平成25年4月1日現在、公務扶助料または戦没者遺族年金の受給権がある

※戦没者の妻が平成25年4月1日以降に亡くなられた場合は、相続人による請求ができます。

【申し込み方法】 平成28年6月13日までに保健福祉企画課か西支所保健福祉係へ。

### 《戦没者追悼式を開催》

下記の日程で第二次世界大戦などで亡くなられた戦没者を追悼します。

【日時】 10月23日(水) 10時から

【場所】 市民会館

▶詳しくは、保健福祉企画課（☎66・1011）へ。

## 放置家屋の撤去に助成

昭和56年5月31日以前に建てられ、数年にわたり使用されずに放置されている老朽化した木造家屋の撤去費用の一部を助成します。

【対象工事】 放置家屋の解体・撤去工事

【助成対象者】 市内に放置家屋を所有し、市税の滞納がない人

【募集戸数】 10戸

【助成金額】 対象工事費の2分の1（限度額60万円）

【提出書類】 工事の見積書や登記事項証明書など

【申し込み方法】 専用用紙（建築住宅課に備え付け）に必要書類を添付し同課へ。

▶詳しくは、建築住宅課（☎66・1050）へ。

## 住まいのリフォームを応援

増改築・修繕工事など（一般型）や、高潮対策・バリアフリー化・耐震化工事など（21世紀型）に必要な資金を長期・低利で、融資の斡旋を行います。

【利率（8月1日現在）】 ◇一般型…1.78% ◇21世紀型…1.4%（耐震化工事のみ0.5%）

【償還期間】 10年以内

【対象】 府の住宅改良資金融資を受けている工事で、その融資限度額を超える工事

【融資額】 50万円を限度（高潮対策工事の場合は100万円）

▶詳しくは、建築住宅課（☎66・1050）へ。

## 用途地域・都市計画道路の変更案に係る縦覧

「都市計画法」の規定により、用途地域と都市計画道路の変更案について縦覧を実施します。

【縦覧期間】 10月11日(金)～25日(金)

【縦覧場所】 都市計画課、情報公開コーナー、西支所、加佐分室、各公民館。期間中は意見書の提出が可能

【変更箇所】 ◇用途地域…舞鶴国際ふ頭の一部の市街化区域編入に伴う変更 ◇都市計画道路…伊佐津境谷線の道路法線と幅員を変更

▶詳しくは、都市計画課（☎66・1048）へ。

## 市営駐輪場の放置自転車を整理

JR東・西舞鶴駅の各駐輪場に長期間放置されている自転車と原動機付自転車を次のとおり整理します。

【日程】

◇10月1日(火)…すべての自転車などに調査札を取り付け

◇10月10日(水)…注意札を取り付け

◇10月29日(火)…警告札を取り付け

◇11月6日(水)…警告札付き自転車などを移動

▶詳しくは、都市計画課（☎66・1048）へ。

## 「引き揚げ」の記憶を次世代へ

舞鶴引揚記念館に展示・保管している海外からの引き揚げやシベリア抑留<sup>はし</sup>などに関する約1万2千点の資料の中から、今回は「箸・箸箱」を紹介します。

終戦直前の昭和20年8月9日、旧ソ連軍は急ぎよ、満州や南樺太などに侵攻してきました。その約2週間後にはスターリンの命令によって多くの日本兵がシベリアへと連行されました。その多くの人たちは、途中で紛失や強奪などにより持参したものはほとんど失い、何も持たない状況でした。

そのため、普段の生活に必要なものは、自らの手で作るほかなかったのです。その一つが今回紹介する「箸・箸箱」です。

箸は、金属の破片を集めて溶かして作られたものもありましたが、その多くは木製で、シベリアに多く植生する白樺の木で作られていました。

また、道具には、木の伐採作業で使う手斧やガラスの破片、金属片などで作っていたことが寄贈者の証言や手記・体験記に残されています。

箸箱も白樺を使ったものが寄贈されています。箸箱のふたにはコイの滝登りやショウブの花を彫刻したものがあり、日本人特有の美的感性が表れています。



箸・箸箱

当館に展示されているものの中には、收容所の仲間が作成してくれたという二膳収納ができる“夫婦箸箱”があります。独身であった戦友に生きて祖国へ帰り、伴侶をえたときに使って欲しいと送られたものです。そこには、過酷な環境下で自分自身の命を守ることに精一杯であったにも関わらず、仲間を思う優しさが込められているのです。

▶詳しくは、引揚記念館（☎68・0836）へ。

## 広げよう人権の輪

おとし、滋賀県大津市内の中学2年生の男子生徒がいじめを苦に自殺をした事件は、その深刻さに加え、関係機関の対応などがメディアに大きく取り上げられ社会的に注目を集めました。しかし、その後も各地でいじめは繰り返され、いじめが原因とみられる自殺によって尊い命が失われています。

大津市の事件などを受け、この9月に「いじめ防止対策推進法」が施行されました。この法律は、いじめが教育を受ける権利を侵害し、心身の健全な成長や人格の形成に重大な影響を与えるだけでなく、生命や身体に危険を生じさせるとして、いじめをなくすために作られました。

子どもが、特定の子どもを心理的、物理的に攻撃することで（インターネットの利用を通じて行われるものも含む）、心や身体が傷ついたり、その子どもが心身の苦痛を感じているものをいじめであると、定義づけています。また、誰であってもしじめを行ってはならないと禁止し、さらに、いじめ防止のための対策を推進することは社会全体の課題として、国、地方公共団体、学校設置者、学校そして保

## ～ いじめ防止対策推進法 ～

護者の果たすべき責務を明確にしています。

なかでも、保護者には「子どもを教育する最も重要な責任があり、子どもがいじめをしないよう育てる努力をしなければなりません」とその責務を位置付けています。保護者として一人ひとりの子どもを、「自分自身を大切に思い、互いの違いを個性として受け止め、誰に対しても思いやりやいたわりの心」をもって接することができるように育てていくことが大事な使命ではないでしょうか。

この法律の施行を機に、家庭や保護者の責任を今一度考えてみませんか。

10月20～26日は、  
「いじめ対策啓発週間」

## 図書館だより

～ 今月のおすすめ本 ～



### 休む技術

西多 昌規

休日を楽しめなくなっている人、ただただと過ごしてしまう人、休暇を取ることに罪悪感を感じる人、読んでみませんか。休暇の取り方、過ごし方、快眠の方法など、心と体を休めるヒントがいっぱいです。上手に休んでパフォーマンスを上げる。それがねらいです。(東)



### 日本百富士 ふるさと 100 名山

敷島 悦朗

日本中にあるご当地富士山。舞鶴にも若狭富士(青葉山)や丹後富士(建部山)があります。各地から、ふるさと自慢の100山を取り上げて、その姿や来歴、登山コースなどを紹介。行って、眺めて、登ってみたいくなります。(西)

▶詳しくは、東図書館(☎62・0190)  
西図書館(☎75・5406)へ。



## ドクターTのひとりごと

その⑩ 台風18号災害対策  
プロジェクトチーム設置

特別警報が初めて京都府、福井県、滋賀県に発表されました。舞鶴市では早めに自主避難所を開設し、気象情報に基づき、防災行政無線、まいづるメール配信、市ホームページ、そして広報車で、大雨・洪水・土砂災害への注意喚起や避難勧告を行いました。今回の台風18号による災害では、幸いにも人的被害は無かったものの、由良川の氾濫により加佐地区の住宅や農業に、西舞鶴地区では高野川に隣接する住宅や商業などに大きな被害が発生しました。17日より日常業務を最小限の市職員で対応し、食料や飲料水などの物資の配布、水道・下水道の不具合解消、し尿収集、災害ゴミ処理、公営住宅の手配などの緊急生活支援、被災道路の応急復旧と被害の状況把握に全職員が総力で取り組む中、多くのボランティアの方々による応援を頂き、概ね1週間で緊急対応を終えることが出来ました。今回、災害救助法、被災者生活再建支援法及び農業激甚災害の適用を受け、9月26日には台風18号災害対策プロジェクトチームを設置し、災害復旧に全力かつ最優先で取り組んでいます。平成16年の台風23号による大災害の後、僅か9年で再び大災害を受けたことを考慮すると、台風23号災害時の生活支援策を基本とし、かつ地元産業が存続可能となる特別措置も必要であると考えています。

## くらしの豆知識⑨

～ TSマークをご存知ですか? ～

TSマークは「TRAFFIC SAFETY(交通安全)」の頭文字を取ったもので、自転車安全整備店の自転車安全整備士により整備・点検され、道路交通法上の基準に適合した安全な普通自転車としての「証」のマークです。



第1種 TS マーク  
(青色)



第2種 TS マーク  
(赤色)

このマークには、自転車事故を起こした場合に、死亡・重度後遺障害に対する傷害保険金や賠償責任保険金が支払われる「TSマーク付帯保険」が付いており、支払われる保険金の額によって「青色」と「赤色」の2種類があります。有効期限は点検日から1年間。点検費用は有料です。

自転車事故から身を守るため、また、人を傷つけないためにも、交通ルールやマナーを守ることはもちろん、日ごろから定期的に正しく整備された自転車に乗ることが重要です。

▶詳しくは、市民相談課(☎66・1006)へ。



ごみブクロウの  
(方法)  
『エコな生活ホーホー』教えます!

ごみ減量のために、3Rに取り組みましょう。3Rとは、3つの言葉の頭文字をとって作られたキーワードです。

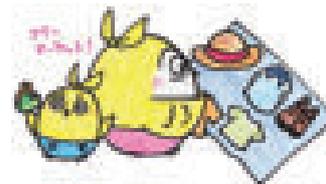
### Reduce (リデュース) ごみそのものを減らす

マイバッグを持参する、ばら売りや量り売りを利用する など



### Reuse (リユース) 繰り返し使う

フリーマーケットやリサイクルショップを活用する など



### Recycle (リサイクル) 資源として再利用する

きちんと分別してごみを出す、生ごみをたい肥にして利用する など



《生活環境課》

## ▶ 元気にラジオ体操

8月26日、市制施行70周年を記念して、西運動広場でNHKラジオでおなじみの「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」の公開放送が行われました。

講師は体操指導者の多胡肇さん、ピアノ伴奏は幅しげみさん。放送が始まる6時30分までに多胡さんの指導で練習を実施。本番では舞鶴市の紹介の後、ラジオ体操第1・第2を行いました。

早朝にもかかわらず、会場には約1,300人が集まり、ラジオ体操を通して舞鶴の元気を全国に向けて発信しました。



▲ラジオ体操でさわやかな朝を迎える

## ▶ ジャンルを超えて総踊り

9月1日、赤れんがパークで「まいづる総おどり」が行われ、約60チーム350人が参加。舞鶴青年会議所が踊りを通じて心を一つにとの思いで企画したもので、当日はあいにくの雨の中、赤れんが5号棟をメイン会場に、よさこいやフラダンス、ベリーダンス、ヒップホップ、民謡、和太鼓などが披露されました。

また、ステージの最後には参加者全員で踊る総踊りが行われ、熱気溢れる一日を締めくくりました。



01



02



03

01. 実行委員会によるよさこい 02. 大技の連発  
03. フラダンスで気分は南国

全国大会好成績者・  
出場者を紹介

**全国大会で好成績**

☆全国高等専門学校水泳競技大会  
(9月1日、秋田県)

◇100・200㍎背泳ぎ優勝  
：森脇正悟(舞鶴高専5年)

以上敬称略

**全国大会出場  
おめでとう**

☆全国高等専門学校水泳競技大会  
(9月1日、秋田県)

森脇正悟(舞鶴高専5年)

☆国民体育大会

(9月13日～10月7日、東京都)

◇競泳競技：越後智行(西舞鶴高1年) ◇バドミントン競技：常塚光(乙訓高2年、城南中出身)

☆全日本シニアソフトボール大会  
(10月5日～7日、鳥取県)

生田勝美(竹屋)、井澤明生(公文名)、岩崎孝志(高野台)、植田和男(公文名)、桜井良(余部上)、志馬義高(愛宕浜町)、鈴木敏行(行永東町)、長沢節夫(余部下)、埜村房生(白浜台)、藤本進(七日市)、藤山豊一(喜多)

以上敬称略



# 10月は「ピンクリボン月間」

ピンクリボンは乳がんの早期発見・診断・治療の大切さを伝えるシンボルマーク。

「家族のため、自分自身のためにも早期発見・早期治療を」

平成24年度に市の乳がん検診を受診した人は2,859人で、精密検査が必要とされたのは117人。そのうち、13人に乳がんが発見されました。平成16年度からマンモグラフィー併用検診を始めて以降、乳がんの発見者は100人を超えています。

毎年10月はピンクリボン月間です。乳がんについて理解してもらうため、乳がん検診を受診し初期の段階で乳がんが見つかった40代の女性のお話を紹介します。

## 早期発見・早期治療に努めて

—乳がん検診を受けたきっかけは？

40歳の誕生日がきたら受けようと思っていたいました。検診を受けて「大丈夫」という太鼓判をもらい、自信を付けた思いで申し込みました。

—検診はいかがでしたか？また、結果を聞かれたときはどんな思いでしたか？

マンモグラフィー検査は予想していたより痛みはありませんでした。しかし、医師からの説明で「石灰化（※がん細

胞が死滅した際にできることがある）があるので精密検査が必要」と言われました。

何の症状もない時期に乳がんであると告げられ、キツネにつままれた感じでした。「初期段階なので99%治る」と説明を受けましたが、心には届かなかったです。

実は知り合いが乳がんになってしまったので「乳がんには変わりはない。私も手術をして」と不安やショックで頭が真っ白になりました。

—手術までの経過とその後

11月末に乳がん検診を受診し、12月末に精密検査、1月中旬に診断検査を受け、2月中旬に手術をしました。入院期間は9日で、がんが初期段階であったため抗がん剤や放射線療法の必要もありませんでした。

現在は、半年毎に定期検診のみ受けていますが、これまでの生活とほとんど変わりはありません。早期に見つかりラッキーでした。先生にも「発見が遅れていればどうなっていたかわからない」と後から言われました。手術後、胸の形は少し違いますが気になら

ない程度なので、友達にも乳がんの手術の痕を見せて「あなたも乳がん検診に行きなさい」と言っています。娘にもある年齢になったら検査を受けるように勧めています。

—乳がんの体験者として皆さんへメッセージをお願いします

私が乳がん検診を受けた一番の理由は家族のため。自分が病気になる、子どもに伝えたい思いをして欲しくなかったからです。

検診を受け、早期発見ができたことが今の幸せにつながっています。マンモグラフィー検査は痛いと思われがちですが、痛くはないのでぜひ検診を受けて欲しいです。

治療のために2週間ほど仕事を休みましたが今は元のように入ることができ、とても幸せです。

乳がんが多い40〜50歳代の女性は、家庭や仕事で忙しく、検診に行きにくい年齢層だと思えますが、ぜひとも家族や自分のためにも健康に関心を持つてもらいたいと思います。

## 主治医からのメッセージ

乳管の中だけを広がる非浸潤がんは、全身に転移することはなく、この段階で発見し治療をすれば、ほぼ100%治ります。マンモグラフィー検査は、触っても分からないような早期の乳がんやがん細胞が死滅してできる小さい石灰化なども見つけられます。

今回のケースは早期乳がん、石灰化の範囲が狭かったため、完全に切除ができ、治ったと判断できます。また、手術後は抗がん剤や放射線療法の必要はありません。本人への身体の負担も少なく、定期的な経過観察だけで、治療費の負担も少ないといえます。

恥ずかしがらず、怖がらずとにかくマンモグラフィー検査を受けてみてください。乳がんは早期に見えれば命が救えます。

## ◎ 健康診査・予防接種

	対象	内容	その他
乳幼児健診	3か月・10か月・1歳6か月・3歳児	◇身体計測 ◇問診 ◇医師の診察 など	該当者には通知。対象などは同センターか市ホームページでご確認を。転入や紛失などで予診票がない人は、同センターへ連絡を。 《子宮頸がん予防ワクチンの接種》 国の通知により現在、積極的にはお勧めしていません。ただし、有効性とリスクを理解した上で接種することはできます。
予防接種 (協力医療機関で個別接種)	乳幼児 児童・生徒	◇ヒブ ◇小児用肺炎球菌 ◇四種混合1期 ◇BCG ◇麻しん風しん1期・2期 ◇日本脳炎1期 ◇三種混合1期 ◇不活化ポリオ ◇三種混合2期 ◇日本脳炎2期 ◇子宮頸がん予防	

## ◎ 教室・相談

	対象	日時	内容	定員	料金	申し込み
歯っぴースマイル教室 (2歳児むし歯予防教室) ※各1回のみ参加可	2歳6か月児 平成22年11月9日～ 23年4月21日生まれ	10月10日(木) 9時～11時15分	◇歯の話 ◇歯科健診 ◇フッ素塗布	先着20人	300円	10月2日(水)から 電話で
	2歳児 平成23年5月12日～ 10月16日生まれ			先着30人		
離乳食教室	6～8か月児の保護者	10月11日(金) 14時～15時30分	離乳食開始後の話と試食	先着15人	無料	10月2日(水)から 電話で
		11月8日(金) 14時～15時30分			無料	10月15日(火)から 電話で
健やか育児相談	乳幼児の保護者	10月21日(月) 9時30分～11時	◇育児の悩み相談 ◇歯・食事の相談 ◇身体計測 など	なし	無料	不要
心の健康相談室	市内在住の人	10月28日(月) 11時～15時45分	子育ての悩みや人間関係、 仕事のストレスなど	先着3人	無料	10月10日～25日 (金)に電話で



## 10月のカレンダー

### 休日・土曜日の救急・急病診療

日	診療時間	当番病院 (内科・外科)
5日(土)	開業医の診療終了後	舞鶴医療センター (☎62・2680)
6日(日)	9時から	
12日(土)	開業医の診療終了後	舞鶴共済病院 (☎62・2510)
13日(日)	9時から	
14日(祝)	9時から	舞鶴赤十字病院 (☎75・4175)
19日(土)	開業医の診療終了後	
20日(日)	9時から	舞鶴医療センター (☎62・2680)
26日(土)	開業医の診療終了後	
27日(日)	9時から	

※受診は、できる限り昼間の時間帯にお願いします。また、軽症などの緊急を要しない症状の場合は、できる限り平日の診療時間内にかかりつけ医での受診をお願いします。

### 休日の小児科一次診療

日	診療時間	当番病院
6日(日)		舞鶴医療センター (☎62・2680)
13日(日)	9時～18時	舞鶴共済病院 (☎62・2510)
14日(祝)		舞鶴赤十字病院 (☎75・4175)
20日(日)	※受け付けは 17時30分まで	
27日(日)		舞鶴医療センター (☎62・2680)

### 献血の日程

日	受付時間	会場
26日(土)	9時30分～12時	赤れんがフェスタ (400 <sup>2</sup> リゾームのみ)
27日(日)	13時～15時30分	

※骨髄バンクドナー登録会を同時開催。

### 水道修理

当番会社	※19時以降は市役所 (☎62・2300) か西支所 (☎75・2250) へ。
足立管工業㈱ (☎75・4140)	

### 納期

種類	納期限
市府民税 (3期)	10月31日(木)
後期高齢者医療保険料 (4期)	
国民健康保険料 (5期)	
介護保険料	

### 祝日のごみ収集

日	収集	
	可燃ごみ	不燃ごみ
14日(月=体育の日)	○	○ (第2月曜日が収集の地域)

# 10月の 保健センターのお知らせ

☎ 65・0065  
FAX 62・0551



会場名の記載がない催しは保健センターで開催。申し込みは、特に指定がない場合は同センターへ。  
協力医療機関についてのお問い合わせも同センターへお願いします。

## インフルエンザの予防接種に補助

市では、インフルエンザの発症と重症化を予防するため、高齢者を対象に予防接種の費用を補助します。対象者には通知済み。

### 【接種期間】

10月21日(月)～12月27日(金)

### 【実施場所】

市内の協力医療機関

### 【対象】

市内に住民登録がある65歳以上か、60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器の機能、ヒト免疫機能の障害（身体障害者手帳1級か同程度）がある人。

### 【接種費用（自己負担額）】

1,000円（1回のみ）

### 【その他】

生活保護世帯と平成25年度市民税非課税世帯の人は無料（該当する人は事前に保健センターに申請をお願いします）。

## 高齢者生き生きトレーニング教室

【日時・会場】 下表のとおり

【内容】 筋力、柔軟性、バランス能力のトレーニングや有酸素運動（スワロビクス）

【対象】 65歳以上（要介護認定者は不可）

【参加費】 月1,000円

【申し込み方法】 10月10日(木)から電話で各会場へ

会場・申し込み先	実施期間	曜日・時間	申込期限	定員(※2)
城南会館 (☎78・1800)	11月1日 ～来年3月28日	毎週金曜日 14時～16時	10月18日(金)	30人
保健センター (☎65・0065)	11月11日 ～来年3月24日	毎週月曜日 14時～16時	10月21日(月)	30人
	11月1日 ～来年3月28日	毎週金曜日 10時～正午	10月21日(月)	30人
東体育館 (※1)	11月6日 ～来年3月26日	毎週水曜日 14時～16時	10月18日(金)	20人

※1 東体育館の申し込みは保健センターへ。

※2 申し込み多数の場合は抽選

## 大腸がん検診 終了間近

市では、大腸がん検診を実施中。大腸がんは早期に発見し治療すれば、ほぼ治癒が可能です。

40代、50代は仕事や家庭、地域行事などで忙しい年代ですが、家族と自分自身の健康維持のためにもぜひ受診してください。

【期間】 10月31日(木)まで

【場所】 市内の実施医療機関

【内容】 問診・便潜血反応検査

【対象】 市内に住民登録のある40歳以上の人  
(昭和49年3月31日以前生まれ)

【料金】 500円

【申し込み方法】 電話で保健センターへ

## 健康講座を実施

健康長寿への近道は“自らの健康”を考え、生き生きと暮らす習慣作りです。そのきっかけとして、舞鶴健康講座を開催。ぜひご参加ください。

いずれも無料。申し込みは電話で同センターへ。

### 《東公民館》

【日時】 10月24日(木) 13時30分～15時

【内容】 講演「脳卒中の予防」

【講師】 堀澤医院 院長の堀澤昌弘さん

### 《大浦会館》

【日時】 11月8日(金) 13時30分～15時

【内容】 講演「栄養の問題点について」

【講師】 澤田医院 院長の澤田信さん

# お知らせ

## 略語の見方

時 = 日時 場 = 場所・会場 内 = 内容 講 = 講師 対 = 対象  
 定 = 定員、募集人数 料 = 料金 他 = その他 申 = 申し込み方法 問 = 問い合わせ先

※ 対 だれでも 定 特になし 料 無料 他 特になし 申 不要の場合は、記載していません



催し

催し

教室・講座

募集

子育て

相談

その他

サロン「ぼーれぼーれ」  
 (☎ 63・30008、FAX 62・9546)

### 水仙会の踊り

時 10月2日(水)12時30分～13時

### 「家の光」のお手玉

時 10月7日(月)12時30分～13時

### なごみ会のナツメロ舞踊

時 10月9日(水)12時30分～13時

### 六田純子個展(陶芸・手芸品)

時 10月15日(火)まで10時～16時

### 陶芸展

時 10月16日(水)～31日(木)10時～16時

### 福井瑠風・大石秀玲 詩吟

時 10月18日(金)12時30分～13時

### 朗読愛好会「かざはな」の朗読

時 10月21日(月)12時30分～13時

## 舞鶴小唄ワークショップ

時 10月2日(水)と9日(水)19時から

場 南公民館内三味線を伴奏に歌う

問 舞鶴小唄保存会の芦田さん(☎ 60・15822)

## まいづる魚まつり

時 10月6日(日)9時30分～14時

場 舞鶴水産流通センター周辺

内 マグロの解体ショーや市民参加のセリ市、大漁鍋の振る舞い。海上自衛隊掃海艇の体験航海や一般公開も

問 舞鶴水産流通協同組合(☎ 75・3275)

## とこのいえ感謝祭

時 10月6日(日)11時～14時

場 竜宮浜「とこのいえ」

内 鮮魚の販売や大漁鍋の振る舞い  
 問 とこのいえ(☎ 68・0013)

## 特別支援学級・府立学校連合作品展

時 10月9日(水)～11日(金)9時～18時(11日は15時まで) 場 赤れんがパーク4号棟

内 特別支援学級と府立支援学校、聾学校舞鶴分校に通う児童・生徒の作品を展示 問 実行委員会(☎ 62・3563)

## 京都丹州もくもくフェスタ

時 10月12日(土)10時～16時 場 京都丹州木材市場(綾部市) ほか 内 木工作品の展示やセリの見学、林業機械の実演など。地元食材を使った逸品が並び食品ブースも 問 実行委員会事務局(☎ 050・3736・9840)

## 名水杉山楽校

### 名水杉山楽校祭

時 10月12日(土)10時～14時

内 地元産品でパンやそばクレープなどを作る 定 先着30人 料 1,800円  
 申 10月7日(月)まで

### 石釜で作る米粉パン教室

時 11月9日(土)10時～13時 定 先着10人

料 1,500円 申 11月4日(祝)まで

### 〈共通〉 場 杉山市民農園

問 NPO法人名水の里杉山の松岡さん(☎ 090・5126・3319)

## まいづる共同作業所・まいづる作業所友の会バザー

時 10月13日(日)10時～15時

場 ポリテクカレッジ京都体育館  
 内 通所者の作品や日用品の販売など  
 他 準備・販売ボランティアも募集  
 問 まいづる作業所(☎ 68・0600)

## 文化事業団(☎ 64・0880)

### 【総合文化会館】

### 沢田研一 LIVE2013 [Pray]

時 10月13日(日)16時から

料 全席指定7,000円

他 未就学児は入場不可

### 都はるみコンサート2013

時 10月20日(日)14時から

料 全席指定6,800円

他 未就学児は入場不可

### 絵本とピアノの音楽会「親子で楽しむ読み聞かせコンサート」

チケットは10月1日(火)販売

時 12月7日(土)11時から

内 平野文さん(朗読)、中川賢一さん(ピアノ)が出演  
 料 全席自由 一般1,500円、中学生以下500円

### まいづる市民第九演奏会

チケットは10月5日(土)販売

時 12月23日(祝)15時30分から

料 ◆ 指定席…一般3,000円、高校生以下2,500円 ◆ 自由席…一般2,000円、高校生以下1,500円 他 未就学児は入場不可

## 〔市民会館〕

◆ 青島広志がやってくる! みんな知ってる日本・世界の名曲アレコレ

時 10月14日(祝)15時から

料 全席指定 一般2,000円、高校生以下1,000円

## 身障センターの催し

(☎ 63・30008、FAX 62・9546)

### 海釣りに行こう

時 10月16日(水)9時～15時

場 親海公園

対 障害のある人とその家族、ボランティア  
 定 先着20人 料 600円  
 申 10月10日(木)までに電話かファクスで

### 障害者文化作品展

時 11月9日(土)と10日(日)10時～17時(10日は16時まで)

場 身障センター

内 書・手工芸品・写真・陶芸・絵画など。お茶席や箏コンサートも  
 他 障害のある人を対象に作品も募集  
 申 申し込みは、11月1日(金)までに同センターへ持参(1人2点まで)

## 舞鶴市民吹奏楽団 定期演奏会

時 10月19日(土)19時から

場 市民会館

内 ミス・サイゴンやシンフォニック・ビートルズなど

料 500円  
 問 事務局の竹原さん(☎ 76・1824)

発行の延期に伴い、催しが終了している場合がありますのでご注意ください。

### まいてフェスタ

時 10月20日(日)11時～15時

場 中総合会館

内 市民活動団体やボランティアグループによる模擬店や体験教室、親子で楽しめる「コーナー」、ミニ喫茶など。「岸壁の母」の劇や「引き揚げの紙しばい」も実施

他 託児あり

問 実行委員会事務局 (フレアス舞鶴 内、☎63・3305)

### 福祉スポーツの集い

時 10月24日(休)10時30分～15時30分

場 文化公園体育館

内 ニュースポーツやフライングディスク、卓球バレー(チームで参加する場合は予約が必要) など

## 舞鶴消費生活講座

暮らしに役立つ情報を提供する「舞鶴消費生活講座」を下記のとおり開催します。

【場所】 赤れんが2号棟 (市政記念館)

【定員】 先着各 80 人

【申し込み方法】 住所、氏名、年齢、電話番号、講座番号、同講座を何で知ったかをはがきか電話、ファクス、電子メールで市民相談課 (☎66・1006、FAX 62・2050) へ。

#### 【日程】

番号	日時	内容
①	10月31日(休)	まいづるの旬の魚
②	11月7日(休)	増税時代に備える老後資金計画
③	11月14日(休)	時事問題の基礎知識 (TPP)
④	11月21日(休)	ジュエリーの基礎知識と相談事例
⑤	11月28日(休)	インフルエンザに負けない!

※いずれも 13時30分～15時30分

他 午後からは卓球バレーのみ

対 障害児・者や高齢者、ボランティア

問 実行委員会事務局 (身障センター 内、☎63・3008、FAX 62・9546)

### 赤れんが博物館 小企画展 「京の赤煉瓦の学舎と設計者たち」

時 10月25日(金)～12月28日(土)9時～17時

場 赤れんが博物館

内 私学の学舎の煉瓦標本の展示や設計者を写真パネルで紹介

料 300円 (学生150円)

問 赤れんが博物館 (☎66・1095)

### 認知症介護家族のつどい

時 10月25日(金)13時～15時 場 中総合会館

内 行政書士による講座「エンディングノート」と参加者同士の交流

対 認知症の人を介護している家族

問 高齢者支援課 (☎66・1012)

### 市役所ロビーコンサート

時 10月28日(月)12時10分～12時50分

場 市役所本館

内 箏アンサンブル斗為巾による演奏  
問 文化振興課 (☎66・1019)

### 小さい秋見つけた

時 10月26日(土)10時～14時

場 自然文化園 内 植物観察・採取や動物のフィールドサイン探し  
講 青葉山レンジャー隊

対 小学生以上 (小学生は保護者同伴)

定 先着40人 料 100円

申 10月15日(火)～24日(休)に電話で花と緑の公社 (☎68・1187) へ。

### 赤岩山登山と自然観察

時 10月27日(日)9時から 場 西方寺平集

会所集合 定 先着100人 料 100円  
申 10月16日(水)までに代表者の住所、氏名、年齢、電話番号(携帯電話も)、参加人数をはがき(〒624・0117市内字岡田由里893)か電話、ファクス(83・1309)で岡田中村づくり委員会の松味さん(☎090・5055・8795)へ。

### ワッショイゴキキ祭り

時 10月27日(日)10時30分～15時

場 ポリテクカレッジ京都

内 レクリエーションや模擬店など

対 障害のある子どもとその家族

定 30組程度 (多数の場合抽選)

他 ボランティア(高校生以上)も募集

申 10月18日(金)までに電話かファクスで地域生活支援センター(みずなぎ)☎64・3706、FAX 64・3658)へ。

### SKYふれあいフェスティバル

時 11月2日(土)13時～16時 場 総合文化

会館 内 聖母の小さな学校副代表の梅澤良子さんによる講演「生きがいを持って社会に貢献するということ」

問 実行委員会の吉武さん(☎62・4387)

### 図書館の催し

【東図書館】(☎62・0190)

◆おはなし会

時 11月6日(水)15時30分～16時

内 人形劇など 対 幼児と小学生

◆読書会

時 11月11日(月)13時30分から

内 有吉佐和子著「非色」

◆赤ちゃんえほんのひろば

時 11月12日(火)11時～11時20分 内 絵本の読み聞かせなど 対 0～2歳児

【西図書館】(☎75・5406)

◆おはなし会

時 11月2日(土)11時～11時30分 内 てぶくろ人形など 対 幼児とその保護者

◆おはなしのろうそく

時 対 11月16日(土) 10時30分～11時

小学生 11時5分～11時30分

4歳以上 内 ストーリーテリングなど

◆赤ちゃんおはなし会

時 11月20日(水)11時～11時30分 内 わらべうたなど 対 乳幼児とその保護者

11月20日(水)11時～11時30分 内 わらべうたなど 対 乳幼児とその保護者

催し

教室・講座

募集

子育て

相談

その他

# 施設の休館日

◆中央公民館…第4月曜日◆東・南・西・加佐公民館、大浦・城南会館…毎週月曜日◆東・西図書館…毎週月曜日と祝日(土・日曜日の場合は閉館)、毎月末日(土・日・月曜日の場合は火曜日)◆田辺城資料館、郷土資料館…毎週月曜日(祝日の場合はその翌々日)と祝日の翌日◆総合文化会館、市民会館、陶芸館…毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)◆勤労者福祉会館…第3水曜日◆引揚記念館、東・文化公園体育館…第3木曜日。

催し

教室・講座

募集

子育て

相談

その他

## 空山で「きのこ」狩り体験会

時 11月16日(出)9時30分〜16時  
場 空山展望台駐車場集合  
講 田中明男さんと瓜生勝朗さん  
定 先着20人料1,000円  
申 10月31日(休)までに電話で城南会館(☎68・1800)へ。

## 義士の道 歴史ハイキング

時 11月17日(日)9時〜14時 場 加佐分室  
集 市内 赤穂義士・寺坂吉右衛門が通ったと伝えられる古道(市原谷〜桑飼上)のハイキングと伝承の説明  
定 先着30人料300円 申 11月1日(金)までに電話かファクス、電子メールで加佐ふるさと塾事務局(加佐分室内、☎83・0014、FAX83・0320)へ。

## 教室・講座

### 冬の薬膳料理教室

時 10月10日(休)9時30分〜12時  
場 西総合会館  
講 舞鶴料理学院の堀祥子さん  
定 先着20人料1,000円  
申 10月8日(火)までに電話で勤労者福祉館(☎77・1212)へ。

### 赤煉瓦談義

時 10月12日(出)17時〜18時30分  
場 赤れんが博物館  
内 「謎の英国人ウォートルスの足跡をたどる」がテーマ 定 先着15人

申 前日までに電話かファクスで同館(☎66・1095、FAX64・5123)へ。

### 高齢者対象社交ダンス無料講習会

時・場 10月15日から毎週火曜日  
《昼の部》13時〜13時50分、西総合会館  
《夜の部》18時30分〜19時30分、西市民プラザ  
内 ブルース、ジルバ、ワルツ、タンゴ、ルンバなど  
講 舞鶴市ダンス連盟の安久井さん  
定 先着20人料200円  
申 10月26日(土)までに電話で。

### 元全日本女子ソフトボール監督 宇津木妙子さんの講演会

時 10月18日(金)10時〜11時30分  
場 海上自衛隊舞鶴教育隊  
講 スポーツ指導者など 定 先着100人  
申 10月11日(金)までに電話で海上自衛隊舞鶴教育隊(☎62・2271)へ。

### トールペインティング教室

時 10月26日(出)9時30分〜12時  
場 大浦会館 対 小学4〜6年生  
定 先着10人料500円 申 10月22日(火)までに電話かファクスで同館(☎68・2010、FAX68・2011)へ。

### 舞鶴高専出前講座 「体験して学ぶ防災学習」

時 10月26日(出)14時〜16時 場 城南会館  
内 地震と放射線の話、液状化再現実験など  
対 小学生以上(小学生は保護者同伴)  
定 先着50人 申 10月23日(火)までに電話か電子メール(syomu@maizuru.ac.jp)

舞鶴高専総務課(☎62・8862)へ。

### 加佐公民館(☎83・0014)

◆蔓<sup>まき</sup>編み教室  
時 10月26日(出)13時30分〜16時 講 岩崎敏枝さん 定 先着15人料1,200円  
申 10月17日(休)までに電話で。

### ◆千代紙細工教室

時 11月9日(出)13時30分〜16時 講 芦田和枝さん 定 先着20人料200円  
申 10月26日(土)までに電話で。

### 身障センターの講座

(☎63・3008、FAX62・9546)

### ◆自然観察講座

時 10月29日(火)9時45分〜14時15分  
場 身障センター 集 市内 神崎地区の散策  
対 障害のある人とその家族  
定 先着20人料300円  
申 10月18日(金)までに電話かファクスで。

### ◆山野草講座

時 11月4日(祝)10時〜15時 場 身障センター  
対 障害のある人とその家族、ボランティア 定 先着25人料1,000円  
申 10月23日(火)までに電話かファクスで。

### ◆生け花講座

時 11月8日(金)13時〜14時30分  
場 身障センター 対 障害のある人  
定 先着15人料2,500円  
申 10月25日(金)までに電話かファクスで。

### そばひょうろ教室

時 10月30日(水)9時30分〜12時  
場 南公民館

内 そばや「あん」の杉本達男さん  
定 先着15人料1,000円  
申 10月9日(水)〜23日(水)までに電話で同館(☎62・0288)へ。

### 南米パラグアイ料理教室

時 11月4日(祝)10時〜14時  
場 中総合会館  
内 ソパ・パラグアイジャやレバーのスープなど 講 秋栗マキさん  
定 先着15人料1,500円  
申 10月18日(金)から電話で舞鶴国際交流協会(☎75・8801)へ。

### 家族のための介護講座

時 11月5日〜19日の火曜日、19時〜20時30分 場 中総合会館  
内 介護技術の実習や介護サービスの講義  
対 市内在住か在勤の人 定 先着30人  
申 10月25日(金)までに電話かファクスで中央公民館(☎62・0400)へ。

### 同行援護従業者養成研修

◆一般課程  
時 11月8日(金)〜11日(月)の計4回  
対 同行援護に従事しているか従事しようとする人  
定 30人(多数の場合選考)  
料 1万5,020円(資料代)

### ◆応用課程

時 11月19日(火)と20日(水)  
対 一般課程を終了しているか1年以上実務経験のある人

発行の延期に伴い、催しが終了している場合がありますのでご注意ください。

定 25人 (多数の場合選考)  
料 9,520円 (資料代)  
〈共通〉

場 福知山市民会館ほか

内 視覚障害者の外出支援の方法など  
申 所定の用紙に必要事項を記入し10月11日(金)までに障害福祉課 (☎66・1033)へ。

### こども料理教室

◆西公民館 (☎75・6501)  
時 11月9日(土)9時〜12時

内 デコレーションずし、野菜スープなど

◆東公民館 (☎62・1237)  
時 11月9日、9時30分〜12時

〈共通〉

講 はまなす会対小学4〜6年生  
定 先着20人料500円

申 11月2日(土)までに電話で。

### 城南会館 (☎78・1800)

◆そば打ち教室

時 11月23日(祝)9時から〜13時から

講 佐藤晋一さん

定 各5人 (多数の場合抽選)

料 700円

◆パティシエに教わるケーキ教室

時 11月29日(金)10時〜12時

講 平野恭子さん

対 初めて受講する人

定 先着20人料500円

〈共通〉

申 10月31日(木)までに電話で。



### 募集

#### 市役所(西支所)ロビーの絵画

市役所と西支所のロビーに掲示する絵画を募集。詳細は、次のとおり。  
内 風景画か静物画でサイズは53センチ×60センチまで (額縁を含む)  
他 作品は半年間展示した後返却

申 10月31日(木)までに市民課か西支所  
市民・年金係へ直接搬入。  
問 市民課 (☎66・1001)

#### 再生品の展示・申し込み

時 10月1日(火)〜31日(木)の平日(8時30分〜16時30分)と20日(日)(13時〜16時30分)  
場 リサイクルプラザ

内 家具など約100点を展示

申 同プラザに備え付けの用紙で(1世帯1点。多数の場合抽選)  
問 リサイクルプラザ (☎64・7222)



### 子育て

#### まいづる保育まつり

時 10月22日(火)9時30分〜12時

場 文化公園体育館

内 市内の認可保育所(園)に通う約1,000人の子どもが歌や遊びで交流

問 実行委員会事務局(東乳児保育所内、☎62・1802)

#### 東公民館 (☎62・1237)

◆「大人かわいい」スイーツデコ教室

時 10月25日(金)10時〜12時  
内 卓上ミラーに飾り付け  
対 子育て中の親定先着20人  
料 1,500円(他)託児あり

申 10月18日(金)までに電話で。

◆親子であそぼうリトミック  
時 11月1日(金)と21日(木)10時〜12時  
内 音楽に合わせてリズム運動遊び  
対 就学前の子どもとその保護者

定 先着25組  
料 1,500円

申 10月26日(土)までに電話で。

#### よちよちパーク

時 10月17日(木)10時〜12時

場 東公民館

内 子ども服や育児用品などのフリーマーケット

◆《出店者も募集》

定 先着17店

申 10月2日(火)から電話で地域子育て支援センターよちよち広場 (☎63・4821)へ。

#### 親子ヨガ

時 10月30日(木)10時30〜11時30分

場 地域子育て支援センターさるなあと  
対 就学前の子どもとその保護者

定 先着20組料250円(託児あり)

申 10月1日(火)から電話で同センター (☎76・0030)へ。

### 相続・遺言のことなら

不動産の相続登記、相続の具体的な手続きの進め方、相続放棄の仕方、遺言書の書き方など、相続・遺言のことでお困りの方はお気軽にご相談下さい。

- 取扱業務
- 売買、贈与などによる不動産登記手続
- 会社設立、役員変更等商業登記手続
- 任意整理、破産、民事再生等債務整理業務
- 相続・遺言
- 成年後見業務
- 各種法律相談

### ひえだ司法書士事務所

司法書士 稗田 一義 (京都司法書士会所属)

☎0773-75-3011 京都府舞鶴市宇円満寺142番地2

### 市民の身近な相談所 まいづる法律事務所

京都府弁護士会 弁護士 吉本 謙樹

借金・労働相談無料 法律扶助無料相談

借金相談(貸金・再貸・整理) 離婚 相続・遺言 労働 交通事故 刑事・少年事件

相談料30分  
3,000円

☎0773-78-1123

南城市引土233番地6 ダイハチビル6階  
(西舞鶴駅前 国道27号線沿い)

http://www.maizuru-law.com/

駐車場あり

エレベーターあり

# 市の人口と世帯数

◆人口 86,212人 (-223人) ◆男 43,117人 (-188人) ◆女 43,095人 (-35人)  
 ◆世帯 35,217世帯 (-42世帯)  
 ※平成25年9月1日現在の推計人口。( )内は前月比。

催し

教室・講座

募集

子育て

相談

その他

## ワクワクマーケットななめ

- 時 10月31日(木)9時30分～12時
- 場 西総合会館(子ども服や育児用品などのフリーマーケット)
- 対 20歳以上の個人がグループ
- 定 先着22店(料1ブース500円)
- 申 電話で勤労者福祉会館(☎77・1212)へ。

## ひまわりのお

- 時 11月1日(金)・19日(火)・27日(水)10時～11時30分(中総合会館)
- 内 絵本の読み聞かせや3B体操、保護者同士の交流など
- 対 4か月～1歳未満児とその保護者
- 定 先着15組(第1子優先)
- 申 10月2日(水)から電話で子育て支援基幹センター(☎62・0103)へ。

## 親子でケーキづくり

- 時 11月8日(金)10時～11時30分
- 場 城南会館(講師 平野恭子さん)
- 対 6か月～3歳未満児とその保護者
- 定 先着15組(料300円)
- 申 10月31日(木)までに電話で同館(☎78・1800)へ。



## 相談

### 人権相談

- ◆人権なんでもお気軽相談
- 時 毎週月曜日(休日の場合は翌日)9時～12時

場 法務局舞鶴支局

内 面接相談(個室)・電話相談

### ◆特設人権相談所

- 時・場 ◆第2木曜日：城南会館
- ◆第3木曜日：南公民館、いずれも9時～12時

内 面接相談(個室)

### 〈共通〉

- 内 人権擁護委員が応じる
- 問 法務局舞鶴支局(☎76・0858)

## フレアス舞鶴の無料女性相談

- ◆電話相談
- 時 10月3日～24日の木曜日、10時～16時
- 内 人間関係や子育て、家庭内での暴力、介護の悩みなどに関する相談。
- 専 用電話(65・0056)へ。

### ◆チャレンジ相談

- 時 10月16日(水)11時～13時50分
- 内 就職や起業、グループ活動に関する相談にキャリアコンサルタントが応じる。
- 定 先着2人
- 他 託児あり(予約が必要)
- 申 前日までに電話で人権啓発推進室(☎66・1022)へ。

### ◆チャレンジ相談・バックアップセミナー

- 時 10月16日(水)14時10分～15時40分
- 内 得意分野の話し方についてキャリアコンサルタントが助言
- 定 先着4人
- 他 託児あり(予約が必要)
- 申 前日までに電話で同室へ。

### ◆心とからだの相談

- 時 10月22日(火)14時～15時
- 内 看護師・助産師が応じる
- 定 先着1人(他 託児あり(予約が必要))
- 申 前日までに電話で同室へ。

### ◆面接相談

- 時 11月13日(水)11時～14時10分
- 内 人間関係や子育て、家庭内での暴力などの相談に女性問題カウンセラーが応じる
- 定 先着3人(他 託児あり(予約が必要))
- 申 前日までに電話で同室へ。

### 〈共通〉

対 市内在住か在勤の女性

## 市民無料相談

(市民相談課、☎66・1006)

### ◆司法書士法律相談

- 時 10月3日(木)13時30分～16時30分
- 場 市役所本館

内 登記や相続、多重債務など

### ◆巡回市民・行政相談

- 時 10月8日(火)13時30分～15時30分
- 場 中総合会館

内 市職員と行政相談委員が応じる

### ◆公証相談

- 時 10月15日(火)13時30分～15時30分
- 場 市役所本館

内 遺言書や契約書など公正証書の作成

### ◆土地家屋調査士相談

- 時 10月15日(火)13時30分～15時30分
- 場 市役所本館

内 土地の分筆や合筆、境界問題、家屋の新・増築、滅失など

## 舞鶴若狭自動車道

### 夜間通行止め

福知山IC ←上下→ 小浜IC

10/28(月)～11/8(金)  
 毎夜 20時～翌朝 6時まで

土・日・祝除く

詳しくは、NEXCO 西日本福知山  
 高速道路事務所(☎0773・27・7101)

所有者さまへ **無料**  
 空家の売買、  
 賃貸活用相談を  
 受け付けています



アイシックス不動産(有)

京都府舞鶴市字第787番地3 TEL0773-62-0505

発行の延期に伴い、催しが終了している場合がありますのでご注意ください。

◆市民法律相談

時 10月18日(金)13時から 場 西総合会館  
 内 弁護士が応じる  
 定 11人(多数の場合抽選)  
 申 10月16日(水)8時30分〜12時に電話で。  
 ◆行政書士相談  
 時 10月23日(水)10時〜13時 場 市役所本館  
 内 官公署への提出書類や遺言書、遺産分割協議書など

高齢者・障害者権利擁護相談

時 10月9日(水)13時から 場 市役所別館  
 内 財産管理や遺産相続、遺言など  
 対 高齢者や障害者とその家族  
 定 先着3人  
 申 10月7日(月)までに電話で高齢者支援課(☎66・1018)へ。

療育相談

時 10月15日(火)と28日(月)13時30分〜15時30分  
 場 地域生活支援センターみずなぎ  
 内 専門のスタッフが応じる  
 対 市内在住の障害児・者とその家族  
 申 電話かファクスで同センター(☎64・3766、FAX 64・3658)へ。

福祉の仕事ミニ就職面接会

時 10月16日(水)13時〜16時  
 場 ハローワーク舞鶴  
 内 職員を募集している福祉・介護事業所2社による就職面接会  
 問 北部人材福祉力フェ(☎077・3・22・3878)

府民無料法律相談

時 10月21日(月)13時30分から  
 場 中丹広域振興局  
 内 弁護士が応じる 定 先着10人  
 申 10月18日(金)9時から電話で同振興局(☎62・2500)へ。

聞こえの相談会

時 10月24日(木)13時〜16時  
 場 聴覚言語障害者支援センター  
 内 言語聴覚士が応じる  
 対 市内在住の難聴者 定 先着5人  
 申 10月17日(木)までに電話かファクス、はがき(〒625-0083市内字余部上2-9)で同センター(☎64・3911、FAX 64・3912)へ。

神経系難病の医療相談

時 11月15日(金)13時〜16時  
 場 中丹東保健所  
 内 宇多野病院神経内科の林隆太郎先生が対応  
 対 神経系難病の人とその家族  
 定 先着7人  
 申 11月1日(金)までに同保健所(☎75・0806)へ。

巡回更生相談

時 10月25日(金)13時30分から  
 場 身障センター  
 内 整形外科と補装具の相談  
 対 印鑑と身体障害者手帳(持っている人のみ)を持参

申 前日までに電話かファクスで障害福祉課(☎66・1033、FAX 62・7957)へ。

就業支援センター

(☎63・0810、FAX 62・4589)

◆若者サポートステーション出張相談

時 10月18日(金)10時〜16時  
 内 進路・就職・転職、自立支援相談  
 対 15〜おおむね40歳とその家族  
 ◆マザーズジョブカフェ  
 時 10月28日(月)10時〜16時  
 内 子育て中の母親の就業相談  
 へ共通  
 申 実施日の前日までに住所、氏名、電話番号を電話で。

その他

最低賃金が改定

10月24日(休)から府内労働者(パート、アルバイトを含む)の最低賃金時間額が773円に改定。  
 問 京都労働局(☎075・241・3215)

赤い羽根共同募金

10月1日(火)から赤い羽根共同募金が全国一斉にスタート。各自治会を通じてお願いする戸別募金や街頭募金、法人募金などに取り組みます。温かいご協力をお願いします。  
 問 社会福祉協議会(☎62・7044)

催し

教室・講座

募集

子育て

相談

その他

いよいよ年末間近!歳末大売出しやクリスマスケーキ予約、各種セールなどの  
**新聞折込チラシ印刷承ります!**  
 例えばB4袋断裁サイズ・コート53・片面カラー印刷・データ作成料含め、なんと…  
**106,000円〜** 舞鶴市全域折込 38,750部 単価2.70円  
 ※写真撮影がある場合、別途写真撮影料が必要です(4,000円〜)  
 ※新聞折込チラシには、上記金額とは別に、新聞折込料が必要です。  
 (参考)舞鶴市全域38,750枚で108,500円・単価2.80円  
 「広告費を抑えたい」という方は… [折込地区] 舞鶴市全域/宮津市の一部 高浜町・和田町全域 [発行部数] 毎月第2・4金曜朝刊折込の集合広告 **ciao!** をご利用下さい!! 41,000部  
 企画・デザインから総合印刷まで/ホームページ制作  
**株式会社 CANVAS** 伊佐津店 TEL.0773-75-7043 FAX(0773)75-7093 E-mail info@canvas-web.jp  
**10月25日(金)発行CS11月号 忘年会特集**  
 一年を締めくくる宴は笑顔一杯のものにしたいですね。年末忙しい幹事さん大助かりの宴会プラン満載です。  
 同時掲載 ◆冬ファッション特集◆秋のお出かけ特集  
 ★掲載店募集中!!  
 【発行部数】20,000部 【設置店】約1,200店  
**ciao!** チョオ! 街を元気にするみんなの情報紙  
**10月号のチョオ!は特集目押し!**  
 【10月11日金発行号】  
 ●秋旬グルメ特集 期間限定メニューや季節のグルメ  
 ●冬支度特集 暖房器具や寝具、ウィンターウェア等々  
 【10月25日金発行号】  
 ●冬支度特集 10/11号に続く第2弾の準備を全力応援  
 ●ハロウィン特集 ハロウィンにまつわるイベント情報  
 掲載店も募集中です。お問い合わせ下さい!!

## つなぐ心のネットワーク

鷺田マリさん

NPO法人難民を助ける会理事、英会話教室の講師、ハット倶楽部や華麗クラブの立ち上げなど、多彩な顔を持ち、バイタリティー豊かに活動を展開する鷺田マリさんに、今、最も力を入れてお話を伺いました。

### 被災地の支援 できることを今

NPO法人難民を助ける会は、難民の支援を目的に設立され、これまで55の国や地域で支援を行い現在は、緊急支援や障害者支援などを中心に取り組んでいます。

### かるた遊びから笑顔の連鎖

幼稚園や公民館講座などで英語を教えています。何か英語が好きになる方法はないかと考え、今年の4月に「英会話カルタ」を作りました。子供たちは目の色を変え、夢中である遊びをしています。覚えるのも早く、まさにおもちゃ感覚ですね。

私も訳が分からずに英語を教えられた経験があります。そういう教え方は拒否反応を示し効果がありません。食事でも「食べたいなあ」と思って美味しく食べると栄養になります。

語学を学ぶのは早い方がよく、そこで好き嫌いが決まります。好きになったら子供たちは自分で学んでいきます。かるたはその入口。

今、東北の子供たちにこの「英会話カルタ」を届けようと考えています。これで遊んで被災地の子供たちを少しでも笑顔にすることができたらうれしいです。

### 出会いを大切に

私の活動は多くの方々に支えられています。出会いの中で頂いた「ことば」に何度も勇気付けられ感謝しています。まだまだやりたいことはたくさんあります。「できることを今」の思いでこれからも目標に向かって走り続けたいと思います。

※「英会話カルタ」と発音入りCDは東・西図書館で借りられます。



## まいづる花図鑑 86

【ヤマシロギク】 (キク科) 見ごろ9～11月頃



山地の縁や日当たりの良い斜面に多く見られる多年草。茎は60cm～1m位で、細く曲がって伸びることもある。葉は互生し、長楕円形で先は尖り、縁に大きな鋸歯があり、3本の脈が目立つ。

秋、茎の先で枝分かれし、外の舌状花は白色、中心の筒状花は黄色の頭花を散房状につける。

名前の由来は、「山白菊」で山に咲く白い菊。別名「シロヨメナ」は、同じキク科のヨメナに似て花が白いことから。

### 【協力】

瓜生勝朗 市文化財保護委員（植物分野）